

関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニー

Harmony



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

190
2012年1月

関西ハーモニカ連盟 組織 2011年11月30日現在

- 会 長** 仲村 眞 〒545-0005 大阪市阿倍野区三明町 2-6-10
TEL 06-6624-5606 FAX も同じ
- 理 事 長** 田中祥雄 〒610-1127 京都市西京区大原野上里鳥見町 14-20
TEL 075-331-1033 FAX も同じ
- 副理事長兼事業部長** 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890
- 事業部長補佐** 金谷輝夫、金丸寿夫、喜多創平、坂田利雄、柴田正之、西村敏也、保理江元子
- 副理事長兼事務局長** 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ
- 事務局長補佐** 梅田恒弘
- 編 集 局 長** もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ（会報の原稿は会報編集室まで）
- 連盟会報編集室**（会報の原稿の送付先、問い合わせ等）
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内
TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
- 研 修 部 長** 寺村安雄 〒590-0133 堺市南区庭代台 1-37-20
TEL 072-297-5737 FAX も同じ
- 研修部長補佐** 高阪他美子、田口幸輝、中谷晃、新山ミツ子（会計部長補佐兼務）
- 組 織 部 長** 岡谷秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台 3-4-61-204
TEL 0721-28-5071 FAX も同じ
- 組織部長補佐** 川畑壽一
- 会 計 部 長** 笹山恵司 〒590-0144 堺市南区赤坂台 6-15-3-309
TEL 072-291-9122 FAX も同じ
- 会計部長補佐** 新山ミツ子（研修部長補佐兼務）
- 常 任 理 事** 吹上晴彦、小林由美子
- 理 事**（五十音順）浅見満夫、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、今井康郎、上垣博子、内田常雄、神戸栄一郎、木谷悦子、木原 淳、斎藤正勝、坂木吉丸、酒巻勇二郎、澤田敏晴、園 真佳、高瀬豊一、竹本雅英、谷口昌子、辻田鏡三、辻部暁子、出村恭彦、戸田秀徳、中西富佐男、永野富康、中村あけみ、七井まゆみ、西本豪介、野村俊夫、羽原伸示、早川直也、林 和子、林 一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、藤本 勇、藤原延之、松岡郁子、松川義明、道下雅之、光野利一郎、和谷篤樹 42人
- 会 計 監 査** 山本健司
- 常 任 顧 問**（五十音順）新井善久、大石喜一郎、後藤貞男、村上浩一、吉村則次 5人
- 顧 問**（五十音順）入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠 陽児、西田幸司、村田 潤、山村信彦、渡辺 昇 8人
- 特 別 顧 問** 甲賀一宏、斎藤寿孝、白鳥達夫、十河陽一、徳永延生、和谷泰扶、森本恵夫 7人

ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

入会のご案内 組織部長

入会金 1000円 年会費（1月から12月）個人会員 5000円 地域外個人会員 5000円
賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527 加入者名：関西ハーモニカ連盟
通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きな方なら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



関西ハーモニカ連盟会報 **ハーモニカ 第190号** (2012年1月号)

発行部数 360 毎年4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙写真は会員の梁木 進さんの姪 陸ちゃん

平成24年度『定時総会』招集のご案内	事務局長	2
理事会兼意見交換会の開催について	事務局長	3
新春に思う「愛を込めて」平成24年新春に寄せて	理事長	4
アジア太平洋ハーモニカ大会 2012年8月3～6日 予定	吉村則次	4
研修部長退任の申し出について	寺村安雄	5
事務局便り 2011年 第4回常任理事会実施報告	事務局長	5
平成24年度年会費および懇親会参加費振込みのお願い	会計部長	6
会計報告・収支報告	会計部長	6・7
第9回 西日本ハーモニカコンテスト募集要項	事業部長	8・9
ハーモニカ基礎特別講座の開催と入会ご案内について	副理事長	10・11
研修部報告 大切にしよう 日本の童謡 もり・けん先生	研修部長	12
研修部報告 “日本の奏法”の伝承と創造 斎藤寿孝先生	研修部長	13
第22回 関西ハーモニカ祭り・記念コンサート	尾崎雄三	14・15
第22回 関西ハーモニカ祭り ご挨拶	理事長	16
第22回 関西ハーモニカ祭り 裏話?!	柴田正之	17
ハーモニカカレンダー	編集局	18～21
和谷泰扶さんのFIH優勝演奏も 1989年のFIH大会ビデオ	吉村則次	21
第5回 交流旅行・演奏会報告 10月29・30日 名古屋	喜多創平	22・23
第7回 関東ハーモニカ連盟 合宿研修会に参加して	村上博昭	24・25
第10回 記念演奏会を終えて 三重から活動の一端をお伝えします。	永野富康	25
温故知新 古い教則本「ジャズミュージック」③ 奥様お手をどうぞ、ボレロ	寺村安雄	26・27
ハモ二館 夏季宿泊研修会 8月28・29日	丸山茂生	28・29
ハーモニカ演奏を通して地域福祉に尽力	菅村一雄	29
ハーモニカが上達するための大切なこと(46)	池田輝樹	30・31
文化功労賞 受賞	中谷 晃	31
澄んだ音色で500人魅了 垂水ハーモニカ友の会 第7回ハーモニカ発表会	柴田正之	32
見事、受賞しました! ハーモニカ ドレミファ会	原田忠雄	33
第5回 高阪合同発表会 に寄せて	角野まゆみ	34
ハーモニカ川柳	横井久子・島本啓義	35
またまた音楽大出身のクロマチック奏者、山下伶	吉村則次	35
復興ソング(大阪復興の歌) 楽譜を紹介します	寺村安雄	36・37
参考資料 終戦前後の出来事	編集局	36・37
クロマチック・ハーモニカの修理を教える本はあるのでしょうか。	吉村則次	38
ドイツのファゴット奏者がクロマチック ちょっといい話	吉村則次	38
調性(キー)には色がある?	吉村則次	39
会員異動のお知らせ	組織部長	40
ミュージック・カルチャー教室	ハモンド梅田センター	表3

同封物: 年会費等振込用紙、定時総会出欠通知はがき、あつぎハーモニカコンサート2012チラシ、米寿記念・村上浩一ハーモニカ独奏曲集申し込み書、いずみおやこ劇場 例会No.157チラシ、日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート 案内

平成 23 年 12 月 20 日

関西ハーモニカ連盟 会員各位

関西ハーモニカ連盟

平成 24 年度『定時総会』招集のご案内

関西ハーモニカ連盟

会 長 仲 村 眞

理 事 長 田 中 祥 雄

担当 事務局長 村上博昭

下記の通り、当連盟平成 24 年度定時総会及び理事会を開催しますから、ご出席いただきますよう
ご案内申し上げます。

- 1、日時 定時総会 平成 24 年 2 月 11 日（土曜日・建国記念の日） 午後 3 時より
- 2、場所 北京料理 徐 園
大阪市西区江戸堀 1-15-30 電話 06-6448-5263
- 3、議題 ①平成 23 年度事業報告の件
関西ハーモニカ祭り、 有料コンサート、 交流会、 研修会等
②平成 23 年度収支決算報告書承認の件
③会長・理事（全員）・会計監査改選の件
④平成 24 年度事業計画承認の件
関西ハーモニカ祭り、 西日本ハーモニカコンテスト、 合宿交流会、 研修会等
⑤平成 24 年度予算案承認の件

総会に欠席の方で特に異議の申し出のない人は、一切を理事長に委任したものとみなします。

総会終了後、同所で交流懇親会（午後 5 時ごろの予定）を実施します。ご出席ください。

懇親会 会費 5,000 円（所定の年会費及び懇親会費用振込用紙にてお支払願います。）

出欠は、同封のハガキにて、12 月末日までにご返送ください。

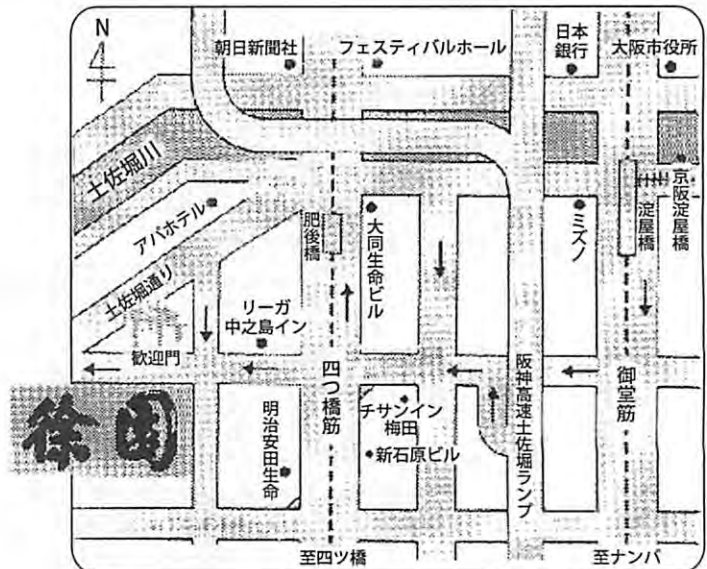
* お願い

年会費の支払は 当会報に同封して
おります所定の振込用紙にてお
願います。

振込み遅れ、振込み忘れの無いよう
ご協力お願いいたします。

止むを得ない事情により当会を退
会される方、同封のハガキにてそ
の旨連絡をお願いいたします。

- * 平成 24 年度入会として申し込まれ
て、すでに 24 年度会費を納入済
みの方、及び特別顧問の方は同封
の振込用紙を無視してください。



関西ハーモニカ連盟 理事各位

理事会兼意見交換会の開催について

関西ハーモニカ連盟

理事長 田中 祥雄

(事務局 村上博昭)

TEL・FAX 0743-79-9559

下記の通り 理事意見交換会を開催しますのでご参集のほどよろしくお願い致します。

記

- 1、日時 平成 24 年 1 月 22 日 (日) 午後 1 時 30 分より
- 2、場所 愛日会館 (あいじつかいかん)
大阪市中央区本町 4-7-11 (地下鉄本町下車 5 分)
電話 06-6264-4100

3、内容

- ① 理事会
- ② 意見交換会

関西ハーモニカ連盟の運営などに関する意見交換会
忌憚のないご意見をお聞かせ願います。

(事例) 西日本ハーモニカコンテスト

関西ハーモニカ祭り

チャリティーコンサート・交流旅行

研修・会報

お願い

関西ハーモニカ連盟規約 (平成 21 年 1 月 12 日改定)、

ハーモニー 2011 年度発行の 4 冊を持参願います。



ドレミちゃん

© 関西ハーモニカ連盟 2011

新春に思う「愛を込めて」

..... 平成 24 年新春に寄せて

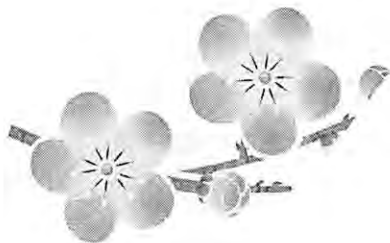
田中祥雄

新しい年を迎え、自分として何年間ハーモニカに関わってきたかを考えると、ハーモニカがどれほど上達したか、長い間の成果はどのようなであったか、反省してることが多々あります。何を目的にやっているのかそれぞれの段階によって違いはあると思います。今年は自分への思いを「思いやりをもった愛をこめて」にしようと思っています。

東日本の大震災から原発事故の放射能漏れ、世界各所で起こった地震や豪雨による浸水による被害、多くの方が苦しい生活を強いられています。去年は皆様の暖かい義援金募集にご協力いただいたことに感謝申し上げます。

「愛を込めて」ハーモニカを吹こうと思うのは、自分たちの両親や兄弟等先輩たちを元気づけるため、病院や老人施設また学校等で、またハーモニカの音色は優しい心に温かみを与えて楽しい雰囲気になるからです。世の中を明るく、元気になってもらうため、上手に吹かなければと私は思います。演奏会ではお互いの実力を皆さんに聴いてもらって自分も元気になる。ハーモニカを習っている人はご指導いただいている先生に感謝の気持ちをもって、先生に対する愛の心を込めて演奏できるようになれば、みんなが楽しく、明るい世の中に少しでも向かうのではないかと思います。

「皆様の心が届くハーモニカ」を念頭をもって
愛をこめて今年も元気に生きたいものです。



アジア太平洋ハーモニカ大会

吉村則次

2012年8月3日(金)~6日(月) (4日間) クアラルンプールで

2年ごとに開催されているアジア太平洋ハーモニカ大会は、全日本ハーモニカ連盟からの情報によると、2012年は、上記の期日に、マレーシアのクアラルンプールで開催される予定とのこと。参加希望者は、詳細について、これからのニュースをご注目ください。



研修部長退任の申し出について

寺村安雄

平成 18 年から研修部を担当してまいりましたが、今年末が役員改選期に当り、このほど常任理事会で研修部長を退任することを申し出ました。

一般的に、組織の健全な運営上、その活動がマンネリに陥らないで持続的な活性、発展できるように、役員任期が設けられています。当初、担当期間は 4～5 年は非力ながら全力投球可能かと思っていました。会員そして一般ハーモニカ愛好者が更なる技法の向上と、多くの指導者のご紹介ができればと。幸いにも才媛なスタッフから貴重なアドバイス等の支援を受けまして、

6 年間 25 回の研修会を催すことができました。

巷に溢れる音楽は我々世代と違って、隔世の開きがあります。好みも個別化しています。そのような変化する時代に対応できる方として、小林由美子氏を次期研修部長に推薦しています。常任理事会で承認を受けることができれば、次回会報「ハーモニー」でご紹介できると思います。

私は常任理事を退任いたしますが、ハーモニカの普及発展のためにも、今まで通り、コンサート、コンテスト、研修会、その他ハーモニカ行事に参加支援に努めたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。

事務局便り

2011 年 第 4 回常任理事会実施報告 事務局長 村上博昭

- 1、日時 2011 年 9 月 26 日 午後 6 時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題 (1) 『国民文化祭京都』第 22 回関西ハーモニカ祭り・記念コンサートについて
事業遂行検討、予算計画検討
特に今回はプロ奏者 5 組による記念コンサート実施と対応
- (2) 西日本ハーモニカコンテスト
今回より全部門、録音試聴による事前審査の予選があります。
参加申込書、録音された音源、参加料の 3 項目が所定日までに
必着となっておりますのでご注意ください。
(参加料は金融機関の営業日に注意)
- (3) 交流バス旅行について
10 月 29 日 30 日 名古屋市 天白小劇場
にて、中部ハーモニカ連盟の皆さんとの
合同演奏会を実施します。
当連盟から 48 名が参加されます。
- (4) その他
 - ①事務局 平成 23 年度定時総会・理事会・理事意見交換会の事前準備
 - ②編集部 会報「ハーモニー」にどんどん寄稿して下さい。
 - ③研修部 9 月 19 日ハーモニカによる童謡普及講座の報告
 - ④組織部 会員加入促進について



平成 24 年度年会費および懇親会参加費振込みのお願い

会計部長 笹山恵司

平成 23 年度も 12 月となり、何かと慌ただしさが増す今日この頃、会員の皆様方には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は当連盟に対し多大なご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成 24 年度の年会費をお振込み頂きたく、振込用紙を同封致しました。お近くのゆうちょ銀行（郵便局）にお持ちになり、所定の金額をお振込みのうえ会員資格のご継続のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

なお、事務の効率化等のため、総会の会場等での現金による年会費の受け取りは廃止いたしましたのでご理解下さいますようお願い申し上げます。

整理の都合上、12 月末日までにお振込み頂ければ幸いです。（最終振込み日の平成 24 年 2 月末日を過ぎてもお振込みのない場合は当連盟規約により会員資格を失います。その場合、退会の意思表示を頂くか再入会として 6,000 円のお振込みをお願い致します。）

また、懇親会参加費もお振込み頂いております。上記と同じ振込用紙に合計金額と内訳とを所定の枠内に明記され、お振込みください。年会費と合

わせて、12 月末までにお振込み頂ければ幸いです。（懇親会参加費の場合は懇親会当日の一週間前までにキャンセルご連絡いただければご返金いたします。）

年会費：個人会員 5,000 円

賛助会員 10,000 円

懇親会参加費：5,000 円

同封の振込用紙にあなたの住所・氏名をご明記ください。（恐れ入りますが 振込手数料はご負担下さい。万一振込用紙が同封されていない場合は、ゆうちょ銀行備え付けの用紙で次の口座にお振込み願ひます。）

振込口座：ゆうちょ銀行（郵便局）

口座番号：00950・6・115527

口座名義：関西ハーモニカ連盟

*注 上記の年会費の件は、特別顧問及び本誌贈呈先の方、及び 23 年度関西ハーモニカ祭り以降に入会あつかいの方は無視してください。

以上、ご理解ご協力のほど宜しくお願ひ申し上げます。

どちら様もよいお年をお迎えください。

「第 22 回 関西ハーモニカ祭り」懇親会 会計報告 会計部長 笹山 恵司

笹山会計よりの預り金……………30,000 円	レストラン支払い（領収書参照） ……99,300 円
会員参加 21 名× 3,000 円 ……63,000 円	差し引き…………… - 6,300 円
計…………… 93,000 円	

関西ハーモニカ連盟 打ち上げ カンパ収支

自 2011 年 3 月 13 日
至 2011 年 12 月 31 日

		(単位:円)		会計部長 笹山恵司	
年月日	項目	収入	支出	残高	摘要
2011年					
3月13日	仲村会長よりカンパ	20,000		20,000	
	第3回チャリコン打ち上げ会費合計	69,000		89,000	23*3000
	飲食費(Sun Sun店へ支払)		69,440	19,560	440円不足補填
10月9日	第22回ハモ祭打ち上げ会費合計	63,000		82,560	
	連盟から補助	30,000		112,560	
	レストランへ支払い		99,300	13,260	6300円不足補填

中部ハーモニカ連盟との交流旅行収支一覧表

事業部長

収入の部		支出の部	
30,000x 45	1,350,000		
宇根山義弘	9,000	4月16日	下見(4人)高速・ガスリン 15,500
		4月16日	手みやげ 3,780
		4月16日	交通費 3人電車賃 2,300
		4月16日	駐車 500
		4月16日	昼食(4人) 4,000
		6月6日	参加者に通知郵便 3,360
		10月19日	最終案内 46x140 6,440
		10月19日	コピー代 450枚 4,500
		10月31日	バス会社 285,577
		10月27日	傷害保険 9,495
		10月29日	乗務員・ガイド寸志 10,000
		10月29日	乗務員・ガイド昼食 5,000
		11月4日	コンサート分担金 129,575
		10月29日	ホテル代、宴会 693,400
		10月30日	クイズ賞金 1,000
		10月29日	昼食(10月29日) 80,325
		10月30日	昼食(10月30日) 46,000
		10月29日	トヨタ自動車見学 17,500
		10月10日	記念アルバム印画紙250枚 16,929
		11月10日	インク代 20本 17,850
		11月10日	アルバム制作手間賃 10,000
		11月10日	送料 3,760
補填	7,791		
	1,366,791		1,366,791

東日本大震災義援金の報告

会計部長 笹山 恵司

以下のように各地から義援金が当連盟に寄せられております。

今回の震災に役立てて欲しいとのことですのでご報告いたします。

(単位:円) 2011年10月31日現在

入金日	演奏会日	入金元(敬称略)	金額	累計	処理方法
3月15日	3月14日	第3回ハーモニカチャリティコンサート募金箱	115,351	115,351	日本赤十字に送金済み
		第3回ハーモニカチャリティコンサート余剰金×0.4	87,819	203,170	日本赤十字に送金済み
3月14日	3月20日	播州赤穂ドレミ楽器公開講座	10,300	213,470	日本赤十字に送金済み
5月22日	3月27日	梁木コブプラザ教室コンサート	29,735	243,205	当連盟で保管
5月9日	5月8日	エコーズグリーン六甲合同ハーモニカコンサート	23,556	266,761	当連盟で保管
5月23日	5月22日	梁木進ハーモニカ教室合同発表会	4,500	271,261	当連盟で保管
5月30日	5月28日	みんなのハーモニカコンサート	26,170	297,431	当連盟で保管
5月30日	4月12日	第12回ハモニ館まつり	19,946	317,377	当連盟で保管
10月17日	10月8日	第22回関西ハーモニカ祭り	115,782	433,159	当連盟で保管
	10月9日				
合計				433,159	

尚、まだ保管中の義援金については 来る11月21日の常任理事会で決定して処理致します。

第9回 西日本ハーモニカコンテスト 募集要項

(詳細)

事業部長 梁木 進

- ❖ 名称 第9回西日本ハーモニカコンテスト
- ❖ 実施日 2012年8月25日(土)
開始時刻 Am 10:30 開場 11:00 開演
- ❖ 主催 関西ハーモニカ連盟
- ❖ 会場名 サンスクエア堺(400席)
大阪府堺市堺区田出井町2番1号
TEL:072-222-3561
最寄り駅 JR 堺市駅 徒歩5分

部門 及び 参加料

- I ジュニア・ソロ
4,000円
- II ジュニア・アンサンブル
8,000円
- III クロマチック・ソロ(クラシック)
7,000円(会員 5,000円)
- IV クロマチック・ソロ(ジャズ・ポピュラー)
7,000円(会員 5,000円)
- V 複音(トレモロ、オクターブ)ソロ
7,000円(会員 5,000円)
- VI デュエット
14,000円
(一人でも会員が居れば 10,000円)
- VII 小アンサンブル(3名以上6名以下)
20,000円
(一人でも会員が居れば 15,000円)
- VIII 大アンサンブル(7名以上)
25,000円
(一人でも会員が居れば 20,000円)
- IX フリー・ソロ部門
7,000円(会員 5,000円)
どの部門にも属さないハーモニカ、
あるいは複数のハーモニカを使用す
るソロ演奏であること。

- ❖ VIII大アンサンブル以外は指揮者不可。
- ❖ 演奏時間 6分以内

賞 等

- 1、上位の入賞者には賞状と盾を贈ります。ほか

に特別賞等もあります。

- 2、各部門の一位入賞した者(一位不在の場合は第二位)には、今年度の関西ハーモニカ祭りの「コンテスト優勝者コーナー」で演奏していただきます。

参加資格・選考方法 等

- 1、西日本(関西2府4県以西)に在住する者であること。
- 2、過去に一位に入賞したものは、同じ部門には出場できません。他の部門にお申し込み下さい。
- 3、すべての部門に録音試聴による事前審査の予選があります。出演者は申し込み用紙に曲名等記入し、録音された音源(テープ、MD、CD)と出演料を期限内に送って下さい。6月末中頃に結果をお知らせ致しますので予選通過者のみ決勝ライブに出演することができます。落選された人には審査の先生方のコメント、記念品と決勝ライブの入場券が送られます。
- ❖ 7月号の会報「ハーモニ」また、関西ハーモニカ連盟の「ホームページ」にて詳細をお知らせいたします。
- ❖ 決勝ライブの演奏順序は、事前に実行委員会にて、公正な抽選により決定します。氏名、出場順序等は連盟のホームページにて公開します。

審査員(順不同)

- 甲賀 一宏 日本ハーモニカ芸術協会・会長(作曲家・指揮者)、当連盟特別顧問
- 小林由美子 当連盟常任理事(大阪音楽大学付属音楽院講師、ハーモニカ奏者)
- 斎藤 寿孝 当連盟特別顧問(プロ・ハーモニカ奏者)
- 十河 陽一 作曲家、当連盟特別顧問
- 徳永 延生 当連盟特別顧問(プロ・ハーモニカ奏者)

間中 勤 日本ハーモニカ芸術協会顧問（複音ハーモニカ奏者）
 和谷 泰扶 当連盟特別顧問（プロ・ハーモニカ奏者）

審査評価の配分の目安

音楽性：40% 技巧：30% 難易度：20%
 マナー：10%

申込方法

公平を期すため、下記以外は無効とします。

❖ 申込期間2012年4月01日(日)~4月30日(月曜日)まで入金且つ申込書、音源到着をもって有効とする。期限前は無効とするが期限後の申し込みは無効とする。

❖ 申込方法：申込書、録音した音源（テープ、MD、CD）は梁木 進に送り、出演料を会計笹山恵司に振り込む事

申込書送り先：

599-8116 大阪府堺市東区野尻町 179-32
 梁木 進

出演料の振り込み：

郵便振替口座：00900-9-279344
 口座名：笹山 恵司

伴奏、使用楽器等の要件

ソロ及びデュエット

伴奏の楽器は、ピアノ、ギター、打楽器、バンド等構成は自由です。また、生楽器による伴奏のほか、MD又はCDに録音された伴奏を使うことができます。伴奏用MD、CDは決勝ライブの1ヶ月前に提出してください。

❖ VIIの小アンサンブルとVIIIの大アンサンブルの

編成はハーモニカ以外の楽器やパーカッションを入れることができます。但し、ハーモニカは全体の80%以上である事。

設備（拡声装置等）

- ❖ ホールは本格的な音楽ホールです（400席）が全部門にマイクロホンの使用ができます。
- ❖ バス、コードハーモニカにもDI boxを用意します。
- ❖ 伴奏楽器として、ピアノのみ用意します。
- ❖ 譜面台10本、マイク10本、楽器置き台1個を準備します。
- ❖ 足の不自由な方には椅子を準備します。
- ❖ 控え室とリハーサル室を用意します。
- ❖ リハーサル用のピアノも準備します。練習時刻は主催者が調整します。

その他

主催者が準備する設備、その位置などに関しては、公平を期するため個別の要望を聞き入れることはできません。

注意

予選の録音音源は加工したり、リバーブをかけたりすると失格になりますので気をつけて下さい。なお録音音源は返却しません。決勝ライブには予選通過した曲で吹いて下さい。変更は認められません

その他

- ❖ この応募要領に関し疑問等がありましたら、実行委員会で決定いたします。
- ❖ 問合せ先（郵便又はFAXに限ります）
 梁木 進（事業部長）
 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
 FAX 072-286-4890

申し込み内容

①参加部門			③参加料金	円
②演奏者氏名 (アンサンブル名)			④人数	名
住所			電話	
曲名	作曲者			
備考欄	編曲者			

日本ハーモニカ芸術協会 グレード取得のための ハーモニカ基礎特別講座の開催と入会ご案内について

日本ハーモニカ芸術協会のグレードは 初級・
中級・上級・研究科・準師範・師範・大師範です。
準師範以上が公認指導員です。

準師範の試験は年1回実施されますが 受験
資格は 協会会員で 研究科取得者です。

当講座は、ハーモニカ奏法の基本となる初級
から準師範受験資格である研究科までを短期で

集中的に研修していきます。

当講座は、資格取得目的であり、現在所属の
各教室はそのまま継続してください。

ハーモニカ奏法の基本を確認しておきたい、
この機に公認指導員の資格を取得しておきたい
と思っておられる方にお勧めします。

記

実施要領

- 目 的** ハーモニカ基本奏法の修得による グレード取得
初級から 研究科（公認指導員受験資格）まで
- 日 時** 2012年2月12日（日）より月2回
原則として毎月第1及び第3日曜日 午前9時30分～11時30分
第1回2月12日（第2日曜） 第2回2月19日（第3日曜）
第3回3月4日（第1日曜） 第4回3月18日（第3日曜）
会場申込は6ヶ月前のため、4月以降は未定です。
- 場 所** アネックスパル法円坂 多目的ルーム（変更の場合都度連絡します）
〒540-0006 大阪市中央区法円坂 1-1-35 TEL 06-6943-5021 FAX 06-6945-4833
- 内 容** 全日本ハーモニカ連盟推薦の『新版 標準ハーモニカ教本』1・2を使用
基本的奏法の理解・習得とグレードの取得
基本の説明と奏法別習得（都度認定）
現在が初歩の方でもやる気のある方向きの講座です。
- 使用楽器** ハーモニカ C C# Am
- 申込方法** 下記申込書に記載し FAX または郵送でお申し込みください。
- 申込締切** 1月20日（金）
- 募集人員** 先着 20名（FAXなどで結果回答いたします。）
- 受 講 料** 1回1500円（関西ハーモニカ連盟及び日本ハーモニカ芸術協会会員は1000円）
（当日都度決済）

日本ハーモニカ芸術協会 グレード取得のための ハーモニカ基礎特別講座受講申込書

受講者氏名	〒 - -		所属に○印	<input type="checkbox"/>	関西連盟会員
				<input type="checkbox"/>	日本芸術協会
住 所	〒 - -				
電 話 番 号	-	-	FAX 番号	-	-
教 本	教本希望の方は○印してください				
		新版 標準ハーモニカ教本 1 入門・初級編	1,700円		
		新版 標準ハーモニカ教本 2 中級・上級	1,900円		

FAX 番号 0743-79-9559 村上あて、FAXはこの用紙をそのまま送信（送付）してください。
申込期限 1月20日必着 先着20名様

日本ハーモニカ芸術協会 グレード取得研修スケジュール

2011年10月

● 目標

1日30分
週5回

● 早期修得のために

予めハーモニカなしで訓練すること

- ① トリル練習 (口笛を吹く要領で吹き吸いを速く)
- ② ベースに対応する舌の動き (上の前歯に魚の骨が引っ掛かったら)
- ③ マンドリン奏法に対応 (オの口で舌を左右に速く動かす)

音階練習

1~5~1

奏法説明	グレード	教本	奏法	挑戦曲	認定日	(印)			
1 2012年 2月12日(日) 9:30より	初級	教本1	ハーモニカの持ち方(1~3本)	P13 (6)					
2月29日(日) 9:30より			ハーモニカの吹き方 姿勢(口、身体は 反響版) 口への当て方(くわえるひとは瞬間・音の途切れが発生) 角度 口の形 ハーモニカを動かす	P13 (7)					
			シングル奏法 爽しい音色 音が遅らない 平行型 どんぐり型	P13 蝶々					
			音配列を覚える 中音部	P14 メリーさんのひつじ					
3月4日(日) 9:30より			音配列を覚える 低音部	P23 (16)・月の光に					
			指面の読み方 リズムの取り方P76	P20 大きな栗の木の下で P21 もろ人こぞりて					
			2穴奏法	P15 日の丸					
4月18日(日) 9:30より			中級	教本1	3度奏法(3穴奏法)	P29 ふるさと			
					音配列を覚える 高音部	P44 (8) (9) (10)			
	5月 日	アフタービートのベース			P38 (5) (6) (7) P41 楽しい農夫				
	6月 日	ダウン・ビートのベース			P47 (11) (12) P48 春風				
	7月 日	大小ベース			P54 (13) P55 人形のおどり				
	8月 日	ハンドカバー奏法			P57 (14) P59 菩提樹				
	9月 日	半音奏法			P60 (15)(16) , P61 (17)(18) P62 野バラ				
	10月 日	上級			教本2	オクターブ(8度)奏法 (P8)	中音と低音の⑩で 12345671 P11 キラキラ星のメロディー部を⑩で(ベースなし)		
	11月 日					オクターブ・ベース奏法	P10 (実音) P11 キラキラ星		
12月 日	ワルツ奏法		P12 奏法解説と練習のワルツ奏法指笛 P34 月は呼んでる(大ベースマークを⑩で)						
13月 日	マイナー・ハーモニカ		P16 さくら P23 月の砂漠						
14月 日	タンキング奏法		P25 (1) (2)						
	トリル奏法		P28 下 3行						
15月 日	研究科		教本2	3度奏法の復習		P52 (2) (3)			
16月 日		5度奏法		P54 (1) (2) (4)					
17月 日		分散和音奏法		3度 5度の練習	P58~ (1)(3)(4)(5)(7) P61 アニー・ローリー				
				3度 5度 8度の練習	P63 (10)(11)(13) (15)(16)				
				分散和音課題曲	P70 キラキラ星				
19月 日		ヴァイオリン奏法		P72 (1)(3) P74 仰げば尊し					
20月 日		マンドリン奏法		P76 練習 P77 歌劇「ボッカチオ」より					
21月 日		フレージング		P78 A B C					
22月 日		開放ベース(エアベース)		P80 P91 帰れソレントへの最終節					
		分散スターカートと音奏法		1 - - 2 - - 3 - - 4 ~ 103050 204060 305010 ~ P91 帰れソレントへ 4~5行					

今回は従来の技法中心の解説ではなくて、幼児期の子どもたちへの接し方の研修会でした。お腹に宿る赤子には胎教が大切といわれています。誕生した時は既に50%の脳の発育があり、小学校へ入学する頃には90%の脳の発達があると見られていますとのこと。

この幼児期はものごとの理解ができなくても、情緒、情感が養われる時期なので、この時期に本物(有益)のアートに接することが重要であると強調されていた。童謡とか絵本、絵画等が聴覚、視覚を刺激して情操が養われて、小学校へ入ってからは理解できる能力が発達して、卒業する頃には100%の脳になるので、幼児期に感覚的に身に付いたものが、この時期に効果を出してくるとのことでした。

もり・けんさんはモンゴルへ何度も引率旅行をされていて、モンゴルの子どもたちの早朝の川への水汲みのお話は、我々世代の子ども時代へのタイム・スリップした感覚であり、現代日本社会、家族のあり方への問題提起でもありました。

アンケートには、「今までにない研修会で、日本の未来の礎となる子どもたちへの関わり方として大変参考になりました」、また「これまで何度かもり・けんさんのコンサートを聞いていたが、断片的な理解に留まっていたので、この度の研修会で一連の流れが繋がりと、総体的によく理解できました」との評を得ました。

開催日が「敬老の日」祝日だったため、その日の催しに個人、団体がボランティア演奏等に出演が多く、研修会に参加できなかったことは残念で申し訳なく思っています。

もり・けん先生の講演にたくさんの応援メッセージをいただいたので掲載させていただく。



- 童謡が大切なことを伝える。先生のような人生を、私も少しでも志して生きたいと思いました。(大津市70歳代男)
- 童謡・唱歌大好きですが、時代遅れかなと思っていただけに勇気付けられました。(川西市60歳代男)
- お年寄りだけでなく子どもたちの前で吹くボランティアもしようと思いました。(西宮市60歳代女)
- 日本文化の素晴らしさを再認識できました。(大津市60歳代女)

参加者:会	員	24名	アンケート回収:
	非会員	28名	20枚
	小計	52名	講義内容:
	スタッフ	4名	良 20名
	合計	56名	

アンケート回答者:

50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上
2	7	8	2

齋藤寿孝先生研修会報告

研修部長 寺村安雄

今回は本年最終の研修会となり、ハーモニカの沿革史の講義から始まり、複音ハーモニカのハードとソフトの両面に亘って研鑽された成果を、齋藤寿孝先生ならではの表現で披露された講義でした。

講義は事前に会報「ハーモニー」にお知らせした内容の他に、4人の「公開レッスン」とベース奏法の実技指導をされて、来場者から好評を博しました。

日本でのハーモニカブームは、大正から昭和にかけての時代が第1回目、第2回目は戦後22、23年頃で、第3回目ブームは昭和52(1977)年のハーモニカ誕生150年祭が催された時であるといわれていて、現在が第4次ブームではないかと。

欧米ではクロマチックハーモニカが主であり、日本を中心としたアジアは複音ハーモニカ独自のハードとソフト面で発展してきました。

ハード面では一例として、民謡ハーモニカがあります。アジア特有の「ファ」と「シ」のない「四・七抜き」の五音階の曲が多くあります。その表現に適した、メジャースケールの郷音、マイナースケールの雅音等は、二音少ないペンタトニックだけに、民謡等は「こぶし」を多用している。それ故に滑らかに吹奏することには、この民謡ハーモニカ「郷音」「雅音」「島歌」が、尺八やフルートに似せた音色を出せる唯一のハーモニカである。

そのハーモニカを開発させた齋藤寿孝先生ご自身がその面白さ、魅力をPR、解説された、関西では初めての講演でありました。それ故に率直に申しまして、もっと多くに方々の来場者があればと残念に思い、反省しています。

ペンタトニックには民謡だけでなく、一般的



な歌謡曲「北国の春」「りんご追分」、雅音においては「無法松の一生」「別れの一本杉」等、その他童謡等多く含まれています。それらを滑らかに吹奏すると、また違った趣きのある

表現ができます。

4曲の公開レッスンも設けました。竹内友江・尾崎雄三氏(兵庫県赤穂市)、岡本幸子・近藤義孝氏(茨木市)の4名の方々が、「帰れソレントへ」「出船夜想曲」「夕焼け小焼け変奏曲」「波浮の港」の4曲を「緊張のあまり普段どおり演奏できなかったが、率直なアドバイスを受けて勉強になりました」と好評を得ました。

アンケートには、ほとんどの方々が「講習会に来場して良かった」、そして「今後の練習の励みになった」と記されていました。

参加者:会	員	30名	アンケート回収:	
	非会員	25名		22枚
	小計	55名	講義内容:	
	スタッフ	3名		良 21名
	合計	58名		普 1名

アンケート回答者:

50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上
1	12	8	1

第22回 関西ハーモニカ祭り・記念コンサート

10月8・9日 京都市 テルサホール

赤穂 尾崎雄三



平成23年10月8日(土)9日(日)の両日に渡り、京都テルサホールにて第22回関西ハーモニカ祭りが行われました。8日はソロ34人、アンサンブル45組、9日はソロ21人、アンサンブル31組と合計で131組(人)が演奏しました。総出演者は、アンサンブルだけで777人、ソロ(重複出演含む)も含めると800人を超える文字通り関西ハーモニカ祭りにふさわしい一大イベントで大盛況のうちに幕を閉じました。

9日には、記念コンサートとして、クロマチックの和谷泰扶先生、徳永延生先生、テンホール

ズの松田幸一先生、複音の藪谷幸男先生、斎藤寿孝先生をお迎えし、演奏会が行われました。856席の会場は超満員で、それぞれ約30分の持ち時間でたっぷり演奏していただき、聴衆はプロの素晴らしい演奏に息を凝らして聴き入りました。本当に素晴らしい演奏でした。

初めての参加でしたので、私なりの参加しての感想を若干述べてみます。

会場は、京都駅から近く広くて素晴らしい会場でした。また、ロビーにはハーモニカと教則本が並びそれぞれ手にとって見る事ができて



徳永延生先生



記念コンサート
ゲスト



松田幸一先生



藪谷幸男先生



斎藤寿孝先生

非常に良かったと思います。見る人は、初心者からかなりマニアックな方までおられますので、これからも一つでも多くの種類のを業者には展示していただきたいと思います。

次に、これだけゲストを迎えてのコンサートは聴きに行きたいという食指が動き、本当に良かったとありがたく思っています。今後もお世話いただく方には大変ですが、これは是非継続して行ってもらいたいと強くお願いするところでございます。

ただ、残念なことに私は二日間の両日にわたり見学させていただきましたが、プロの演奏が

ない前日の8日は、聴衆が出演者だけかと思われるくらい少なく非常に残念に思いました。出演者はみんなこの日のために一生懸命練習に励んでられています。一人でも二人でも多くの人に聴いていただき、ハーモニカの魅力が高まればさらによいのにと感じました。入場者を少しでも増やす方法を今一度検討する必要があるのではないかと思ったところであります。例えば京都駅にポスターを貼るとか…

以上、失礼ながら私の感じたところを思うままに書かせていただきました。スタッフのみなさん本当にお疲れさまでした。

第22回 関西ハーモニカ祭り・記念コンサート

二十二回、関西ハーモニカ祭りご挨拶

本日はご遠方よりこんなに沢山の方にお越しくださいましてありがとうございます。今年「国民文化祭」が開かれる京都に於いて「ここをを整える文化発心」として次世代への文化の継承を旗印に、文化年としてさまざまな行事、文化活動が繰り広げられます。その一環として関西ハーモニカ祭りをここ京都で開催させていただきました。

又、本年は三月十一日の東日本大震災や、台風の豪雨での山崩れが起きる災害が多発しています。

「心に太陽を、唇に歌を」と橋田寿賀子さんも皆さんに元気付けるようにいっておられました。今日のみなさんもハーモニカの演奏を通じて、心を明るく元気に頑張っておられます。毎年多くの方にご参加をいただき大変盛況になってきています。各人それぞれが競い合い技術の向上をめざして演奏しておられます、おかげでハーモニカ人口も増えてきています。

本日はゆっくりとお聞きいただいて、後半の特別ゲストの先生もより一層ハーモニカの魅力ある音楽を聞けると思います。今日一日よい思い出が残る日となって、明日の糧としていただければうれしく思います。

平成二十二年十月九日

関西ハーモニカ連盟理事長 田中祥雄



「国民文化祭京都」第22回関西ハーモニカ祭り

事業部 柴田正之

第22回関西ハーモニカ祭りは、10月8日（土）9日（日）の二日間にわたって、京都府民総合交流プラザ「京都テレサ」で盛大に行われました。

今年は京都を舞台に開かれる「国民文化祭」行事のひとつとして位置づけ、何か記念になるものをということから、二日目にプロのハーモニカ奏者を招いた「記念コンサート」をくみこみました。お陰さまで会場は立ち見のでる盛況で大成功裏に終わることができました。

5人のプロの先生がたを始め関係者の皆さまに厚くお礼申し上げます。このようなコンサートを毎年というご要望もありますが、予算の関係もありやはり何か特別な年ということになると思います。

詳細は、赤穂の尾崎雄三さんが、一日目からの一般のハーモニカ演奏をふくめて書いておられますのでそこに譲り、ここでは少し裏話的なことを述べたいと思います。

<演奏開始時刻>

今回は出演申し込み者が予想より多く、当初10時としていた演奏開始時刻を二日間とも9時半に早め、また記念コンサートの開始時刻を30分ずらせました。「案内と違っている」という苦情も少しありましたがご容赦ください。出演希望者が多いというのはありがたいことですが時間との関係もあって難かしいところでは。

<出演時間>

プログラムに「出演時間」を記載しました。これまでではスタッフは手持ちで持っていたが、今回は出演者のかたの参考にと載せた

ものです。しかし出演順序の変更もあり、途中で15分程度早くなる局面がありました。このため点呼係はバタバタし、演奏者が間にあわずに急遽後回しにするということも起こりました。「出演時間」の記載はあくまで「参考」「予定」であり、「出番の5番前には集合」というルールを守っていただければと思います。

<プログラム作成>

プログラムはコンサートの顔で内容は主催者の責任です。しかし出演者の「申し込み書」を重視する必要があります。作成にあたり困った点をいくつかあげます。

- ・曲名：「月の砂漠」か「月の沙漠」か。「荒城の月」か「荒城の月（幻想的変奏曲）」か。佐藤秀廊先生の編曲であれば後者と考えますが申し込み書には前者で書いてあれば？
- ・作曲者：明らかな間違いがあります。しかし申し込み書を尊重する？
- ・編曲者：編曲者の記載のないものがメドレーのように編曲者なしの曲もふくめて18曲ありました。編曲者に敬意をはらって明記すべきと思います。
- ・演奏者名：演奏者の名前には間違いのないように細心の注意を払いますが、「渡辺」か「渡邊」か「渡邊」か。「高」か「高」か。「郎」か「朗」か。はっきり大きく強調して書いてあれば気がつくのですが。

いずれにしても、出演者・ゲストのプロの先生がたそして聴衆者の皆さまが、「よかった」「楽しかった」として帰られました。主催者としてすべての苦勞が報われています。関係者の皆様ありがとうございました。



☆☆ ハーモニカカレンダー ☆☆

2011年11月19日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
8月13日	土	和谷泰扶 京都教室発表会	京都府民ホール・アルティ
8月13日	土	南 里沙 コンサート	三木楽器心齋橋店 B2F イベントスペース
8月13日	土	岡 直弥 店頭演奏	堺市 北花田阪急百貨店
8月14日	日	梁木 進 による複音ハーモニカ公開レッスン初級・中級	新大阪ココプラザ
8月19 ~21日	金-日	第7回関東ハーモニカ連盟合宿研修会 講師 甲賀一宏 徳永延生 斎藤寿孝 宇佐美進 等 豪華講師陣	埼玉県比企郡嵐山町 国立女性教育会館
8月21日	日	クロマチック吹きまくり会	西宮 RJ & BME's
8月26日	金	屋久島 もり・けんコンサート	安房公民館、徳州会病院 他
8月28日	日	日本ハーモニカ芸術協会神戸支部サマーコンサート	神戸魚崎西町会館
8月30日	火	南 里沙 レッスン	三木楽器心齋橋店 B2F イベントスペース
9月3日	土	昭和レトロコンサート (P) 田中準子 (H) もり・けん	大阪堂島・中央電気倶楽部
9月4日	日	徳永延生 南 里沙	MIKI ミュージックサロン三宮
9月11日	日	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 和泉市民健康まつり	和泉市シティプラザ玄関前広場
9月12日	月	ハーモニカ祭り委員会及び事業部会	大阪城ケーアホーム
9月12日	月	南 里沙 レッスン	三木楽器心齋橋店 B2F イベントスペース
9月17日	土	南 里沙 東日本復興支援チャリティーコンサート 他の演奏者は チキンガリックステーキ(ヴォーカルグループ) Amin 和響会	中国、上海音楽庁コンサートホール
9月17日	土	高阪他美子 ハーモニカ教室発表会	
9月18日	日	寺村安雄 「敬老の日お祝い」	社会福祉法人「亮愛会」
9月19日	月・祝	連盟特別研修会 「大切にしたい日本の童謡」 講師 もり・けん	アネックスパル法円坂 第1ホール
9月23日	金	梁木 進 による複音ハーモニカ公開レッスン 中級・上級	新大阪ココプラザ
9月24日	土	中谷晃とアンサンブルたんぼぼ 堺市高倉台自治会フェスティバル	高倉台自治会館
9月24・ 25日	土・日	もり・けん 「童謡を楽しもう in 横浜中華街」	画廊 art Truth、福龍酒家
9月26日	月	常任理事会	大阪城ケーアホーム
10月1日	土	南 里沙 フェスタ・ガラ・コンサート	福岡市 アクロス 福岡シンフォニーホール
10月1日	土	寺村安雄 東北応援チャリティー泉北歌声コンサート	堺市立桐文化会館
10月2日	日	南 里沙 ふえすたコンサートシリーズ クロマチックの響きをあなたに デモ演奏 体験コース	福岡アクロス円形ホール
10月2日	日	クロマチック吹きまくり会	JR 西宮駅前フレンテ西宮
10月2日	日	徳永延生コンサート in Nagoya 主催 中部ハーモニカ連盟	名古屋市千種文化小劇場
10月7日	金	ハーモニカ祭り準備 音響仕込み	テルサホール
10月8日	土	寺村安雄	「福田の郷」
10月8・9日	土・日	関西ハーモニカ祭り	京都市 テルサホール
10月8・9日	土・日	もり・けん 童謡コンサート&ウォーク in 高野山	高野山「無量光院」
10月10日	月・祝	松田幸一ディナーコンサート ギター古橋一晃	中之島プラザ リストランテ・アゴラシオン
10月15日	土	寺村安雄	喫茶店「タカラヤ」堺市堺区南三国ヶ丘町4-1-1-105
10月15日	土	堺自由の泉大学クロマチックコース 堺まつり	堺市役所前特設ステージ
10月16日	日	南里沙	東京 サテンドール

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
10月17日	月	南 里沙 ハーモニカ・クラシックス	東京 新高円寺スタジオ SK
10月20日	木	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 福祉会館まつり	和泉市総合福祉会館
10月22日	土	三重県ハーモニカ協会 第10回記念定期演奏会	三重県総合文化センター 中ホール
10月22日	土	錦恵子、岡直弥 北大江たそがれコンサート	東区 食彩居酒屋わらしべ
10月23日	日	第3回 吉村クロマチック教室発表会	堺市東文化会館フラットホール
10月23日	日	寺村安雄 堺市民商祭り 主催:堺市民商工会	堺市 ザビエル公園
10月23日	日	寺村安雄 ファイン・エリア・フェスティバル	大阪府障害者交流促進センター
10月23日	日	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン 初級・中級	新大阪ココプラザ
10月25日	火	寺村安雄	東老人福祉センター 大阪市中央区
10月29日	土	寺村安雄 堺市民活動フェスティバル 主催:堺市福祉協議会	堺市総合福祉会館 堺市堺区南瓦町 2-1
10月29・30日	土・日	連盟交流旅行 名古屋へ コンサートは30日 天白小劇場	天白小劇場
10月30日	日	滋賀円プリオ「もり・けん」講演・コンサート	草津市立まちづくりセンター
10月30日	日	堺市堺区大仙小学校区祭 寺村安雄と南ハーモニカクラブ 主催:堺市大山校区自治連合会	堺市大仙小学校
10月30日	日	寺村安雄 「庭代台敬老演芸会」	堺市南区庭代台小学校
10月30日	日	徳永延生コンサート	栗東芸術文化会館さきら中ホール
10月30日	日	岡 直弥コンサート	大丸北館三木楽器 滝の広場
11月 3日	木・祝	連盟研修会 講師 斎藤寿孝	
11月 5日	土	中谷晃と和泉フィルハーモニカ 和泉市文化祭市民ステージ	和泉市弥生の風ホール
11月5・6日	土・日	第21回 浜松ハーモニカセミナー 徳永延生	館山寺サゴロイヤルホテル
11月12日	土	広島市民講座 大切にしよう日本の童謡 (H) もり・けん、(アルパ) 内海淳子	広島国際会議場フェニックスホール
11月13日	日	堺自由の泉大クロマチックコース 堺市芸能百華	堺市民会館大ホール
11月13日	日	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン 中級・上級	新大阪ココプラザ
11月13日	日	岡 直弥 チンチン電車コンサート	阪堺電軌鉄道
11月13日	日	「たのしいハーモニカ発表会」主催:神戸マリンハーモニカ	神戸中華会館(東亜ホール) 7F
11月13日	日	北村サユリコンサート	大丸北館三木楽器 滝の広場
11月19日	土	関西ハーモニカポップス定期演奏会	吹田メイシアター
11月19日	土	岡 直弥コンサートとSPレコードに残された ハーモニカの名演奏を蓄音機で聴く	音楽サロン・ツバイチ
11月19日	土	中谷晃と和泉フィルハーモニカ ボランティア フェスティバル	アムゼモール イベント広場
11月20日	日	宇治橋クロマチック・複音コンサート	フリースペース喫茶 宇治日和
11月21日	月	常任理事会	大阪城ケアホーム
11月22日	火	日本の心 童謡 もり・けんトークコンサート	大阪 花外楼北店
11月26日	土	昭和レトロコンサート (P) 田中準子 (H) もり・けん	大阪堂島・中央電気倶楽部
11月27日	日	岡 直弥 吉村 則次 等	京田辺市上方会
11月29日	火	寺村安雄	「KO-HI-KAN」堺市南区御池台店
12月 3日	土	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン 初級・中級	新大阪ココプラザ
12月 4日	日	徳永延生	生駒市北コミュニティセンター ISTA はばたきホール
12月 8日	木	南 里沙 ウクライナ国立キエフ交響楽団コンサート モンティ チャルダッシュを演奏予定	いづみホール
12月10・11日	土・日	三木楽器大丸店主催 年忘れスペシャル 2 days コンサート 土曜:田中祥雄、岡直弥、宮田薫 等 日曜:吉村則次、梁木進、 南里沙 等 一般参加の「好きですハーモニカコンサート」も開催	大阪本町 三木開成館ホール
12月11日	日	寺村安雄合同クリスマスハーモニカコンサート	堺市東文化会館(南海電車、北野田駅前)

お詫び:12月11日(日) 中谷 晃 第7回Hコンサートは中止となりました。

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
12月13日	火	寺村安雄 大阪市中央区南大江校区独居老人クリスマス会 主催:大阪市中央区南大江校区福祉協議会	南大江会館
12月15日	木	中谷晃とアンサンブルたんばば 大阪市天王寺区生涯学習地区懇親会	真田山幼稚園
12月17日	土	第1回日本ハーモニカ芸術協会 複音ハーモニカコンクール 本選会	東京 虎ノ門 ニッショーホール
12月17日	土	関西学院大学 ハーモニカソサイアティ 第48回定期演奏会 Story	尼崎アルカイックホールオクト
12月23日	金・祝	徳永延生教室発表会	ライブ・スポット・アロー
12月24日	土	東日本震災支援 クリスマスイブ「ふんふん」コンサート 12:30- もり・けん(H)、小林陽子(歌)、萩原諤子(P) 他 大人6000円、小中学生3000円(ランチ・プレゼント付)	中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
12月25日	日	笑いの神事 もり・けん ハーモニカ演奏	枚岡神社 問 枝茂川 072-981-4177
12月25日	日	寺村安雄 サンデートワイライトコンサート 第2回迷人達の集い PM13:00- 主催 MNJ企画 前売¥1,500 当日¥1,800	大阪歴史博物館(講堂) 大阪市中央区大手前4-1-32 問 06-6949-3980
2012年 1月8日	日	梁木 進による複音ハーモニカ公開レッスン 中級・上級 1,000円 12:30~17:00	新大阪コプラザ 問 梁木 072-284-8808
1月8日	日	12:30 クロマチック吹きまくり会 演奏者募集 1000円 申し込み締め切り12月10日	クレオ大阪中央セミナーホール 問 小林 0798-66-7667
1月14日	土	昭和レトロ コンサート(H) もり・けん、(P) 田中準子	大阪堂島・中央電気倶楽部
1月14日	土	中谷晃 堺市いづみ健老大学 音楽教養講座 演奏	泉ヶ丘センタービル 3F ホール
1月14日	土	寺村安雄 ボランティア新春祝賀会	池田市五月山児童文化センター 池田市綾羽2-5-9 TEL072-752-6301
1月22日	日	理事会 理事意見交換会 13:30~	愛日会館
1月22日	日	あつぎハーモニカコンサート2012 ゲスト 南 里沙 ※詳細は同封チラシ参照	厚木市文化会館大ホール
1月28日	土	14:00- 南 里沙 コンサート ※詳細は同封チラシ参照	堺市 サンスクエア堺
2月1日	水	立命館大阪オフィス講座 もり・けん 日本の歌「童謡」が育むもの 14:00~15:40 1,000円	問 立命館大阪オフィス FAX 06-6360-4694
2月11日	土・祝	当連盟定時総会 15:00~	北京料理 徐園 問 事務局長
2月26日	日	ソフィア堺ハーモニカアンサンブル 堺市金岡公民館祭り	堺市金岡公民館
3月17~ 25日	土~日	もり・けんアラスカ交流ツアー アラスカ大学 他	問 風の旅行社 0120-987-553 高嶋
4月1日	日	第9回西日本ハーモニカコンテスト 募集開始	
4月4日	水	寺村安雄 日本音楽家ユニオン バラエティーコンサート 13:00~15:30 ¥2,000	アサヒスーパードライ 大阪市北区梅田新道四ツ辻角地下1F TEL06-6362-3128
4月7日	土	寺村安雄 桜まつり 14:00~ 無料	蜂田神社 堺市中区八田寺 524 TEL072-271-1355
4月30日	月	第9回西日本ハーモニカコンテスト 募集締め切り	
5月13日	日	エコーズ六甲 ハーモニカコンサート	神戸ファッション美術館 オルビスホール
5月19日	土	関西ハーモニカポップス友の会 ハーモニカコンサート	クレオ東
6月3日	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート 同封募集要項参照	堺市 梅(とが)文化会館
8月3~ 6日	金-月	アジア太平洋ハーモニカ大会	クアラルンプール



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
8月25日	土	西日本ハーモニカ・コンテスト	堺市サンスクエア堺 問 事業部長
9月29~ 30日	土・日	連盟合宿講習会	神戸しあわせの村
10月21日	日	吉村教室合同発表会	堺市東文化会館フラットホール
10月27~ 28日	土・日	関西ハーモニカ連盟ハーモニカ祭り	神戸市オルビスホール
11月11日	日	堺自由の泉大学クロマチックコース 堺市芸能百華	

スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。

入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないものもありますので、主催者に確認ください。連盟研修会は、会員 1,000 円、会員外 1,500 円です。

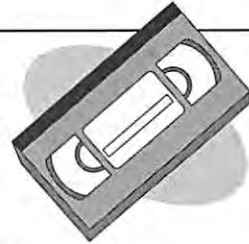
● 問い合わせ先: 当連盟の各部長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

徳永延生(特別顧問、クロマチック奏者) ……………	06-6934-7266	
中谷晃と和泉フィルH ……………	0725-56-2907	
クロマチック吹きまくり会 小林善隆 ……………	0798-66-7667	
日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 後藤貞男 ……	0724-41-0552	
三木楽器心齋橋大丸店 福井・寺田 ……………	06-6244-5881	FAX 06-6244-5899
H・U・N企画 ……………	06-6352-8005	FAX 06-6353-1393



トロンボーン
© 和泉市立音楽センター

和谷泰扶さんの FIH 優勝演奏も 1989 年 (22 年前) のトロシンゲンでの FIH 大会のビデオ



吉村則次

22 年前の 1989 年のドイツ、トロシンゲンでの第 2 回 FIH ハーモニカ大会のビデオテープ 2 巻を取り出して見てみた。

私は、そのころは現役の会社務めだったので、この大会には行ってはいないが、このビデオテープを購入しておいて良かったと思う。(ちなみに、私はこの次の会である第 3 回の 1993 年大会以降毎回 (1997, 2001, 2005, 2009) 参加している。)

これは、現在当連盟の特別顧問である和谷泰扶氏が世界優勝した大会である。このビデオには、当然、彼の修了式での記念演奏が出て来る。伴奏は和谷麻里子さん、「めぐり」には、22 年前の新井尚子さん (現在当連盟理事) が出てくる。

客席には、ピート・ピーダスン (故人) がいる、大矢博文さんがいる。アドラー・トリ

オがいる。

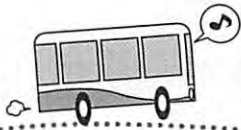
ビデオに収録されているゲスト演奏は、ジェリー・ムラッド・ハーモニキャッツ (故人)、ラリー・アドラー (故人)、トゥーツ・シールマンズ、チャーリー・マッセルホワイト等。

ビデオのジャケットの写真には、これ以外にウィリ・バーガー、クロード・ガーデン (故人)、シグムント・グローヴン、ロバート・ボンフィリオ等の姿も見える。すごく豪華なメンバーである。そのころのハーモニカの勢いが感じられる。いずれも 22 年前のハーモニカの顔である。このビデオは、私のお宝の一つである。

このビデオをご覧になりたいかは、FAX ください。2 巻で 205 分 (3 時間 25 分)

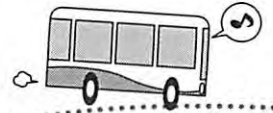
電話・FAX 072-251-9398

吉村 則次



第5回交流旅行・演奏会報告

10月29・30日 名古屋



事業部 喜多創平



1. 会員相互の親睦と他地域のハーモニカ仲間との交流・演奏会を目的とし、隔年に実施されてきた事業部恒例の「交流・演奏旅行」は03年/三重県、05年/大分県、07年/福井県、09年/愛媛県、そして第五回目を中部ハーモニカ連盟に受皿となって頂き、愛知県名古屋で実施致しました。

2. 往路・復路ともに近畿観光のチャーターバスを利用し、関西からは総勢45名が参加。宿泊ホテルでの懇親会には中部ハモ連盟岩田会長・征矢野理事長、役員の前田様・清水様・高木様・稲垣様に出席願い、岩田会長のソロ演奏、それに懇親会フィナーレでの「踊り」の輪にも加わって頂き、会を盛り上げて頂きました。

3. 渡辺事務局長には4月16日の現地事前打ち合わせから半年間余り、梁木事業部長と緊密な打ち合わせをして頂き、演奏会当日は中部ハモ連盟のスタッフの皆様にご親切なお世話を頂きました。お蔭様で、楽しく思い出深い交流コンサートが開催できました。

また関西からの参加者全員にとお土産まで頂戴しました。中部ハモ連盟の皆様のご高配に重ねてお礼申し上げさせて頂く次第です。

4. 行程:

10月29日(土)

梅田第4ビル前発 == 名神 == トイレ休憩 ==
 名神 == キリンビール工場(見学・昼食) ==
 トヨタ博物館入場見学 == アパホテル名古屋錦





到着・チェックイン == フリータイム == 同ホテル 11 階懇親会

10月30日(日)

ホテルチェックアウト == 天白文化小劇場(演奏会場) == 名阪 == 関ドライブイン(トイレ休憩 /

夕食) == 名阪 == JR 大阪駅近辺到着・解散

5. 今回は名古屋という大都会の中心街のビジネスホテルでの個室泊となり、相部屋での語らいや温泉入浴での癒し等がないという点では物足りなさを感じられた参加者もおられたかと思いますが、2日目はホテルから演奏会場の「天白文化小劇場」へ直行、午後12時から4時までの長時間に亘る交流コンサートに関西からの出演希望者全員が350名収容のほぼ満席の舞台上で演奏する機会に恵まれ、また中部ハモ連盟の皆様のレベルの高い演奏を聞か



せて頂くなど、出演者として観客として十分楽しんで頂けたのではないのでしょうか。

中部ハモ連盟のHPで「関西から約50名のハーモニカ仲間を迎えて両連盟の仲間達が舞台上で競演します」とPR頂いていましたが、会の終了後、司会の方から今回の演奏会は両連盟とも素晴らしくどちらもよかったと言って頂き、「競演」は引き分け? となり、両連盟の演奏者全員が舞台上に上がり、仲良く記念の「集合写真」。そして43組の出演者と田川参与によるあっという間にも感じられた4時間の「第五回交流旅行・演奏会」のハイライトが無事終了致しました。

参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。2年後また参加下さい!

第7回関東ハーモニカ連盟

合宿研修会に参加して

村上博昭



懇談会パーティ乾杯前

今年の関東ハーモニカ連盟の合宿研修会骨子
2011年8月19日から3日間 埼玉県 国立女性教育会館にて

講座メニュー 23項目 76講座

コンサート

- ①土曜コンサート MEQ+ 宇佐美進 など
10組



宇佐美進氏
& MEQ▲



永野理事演奏

- ②日曜コンサート ハーモニカ・ライナーズ
など10組

その他

前夜祭交流フェスティバル

三重県ハーモニカ協会など8組

セッションルーム 徳永延生他

オープンステージ・展示即売コーナー・ラウンジでの交流吹きまくり

今回感じたこと

- 1、参加者 600人 世界最大規模に！
関東以外から60名以上参加・国際化（マレーシア・中国 そして関西からは8名）
前夜祭でも地域外の宮崎県・三重県（関西永野理事も）・山形県各グループ演奏
- 2、講師も広域化・国際化（マレーシア張氏・四国から宇佐美進氏・関西からも徳永延生氏）
- 3、講義内容も多様化・専門化に！（甲賀先生の音楽表現の三要素・宇佐美先生の音響など）

受講科目の感想

- ①民謡ハーモニカが面白い（講師 斎藤先生）
いままで民謡ハーモニカにあまり関心がなかったがおもしろい。津軽じょんがら節ももう少し練習すればできそう。
初級者でもこの民謡ハーモニカで民謡以外の5音階の曲を吹けばかなり上手く聞こえる。

②アジアの台頭

日本的奏法の伝承と創造の講義でマレーシア

の張氏がマレーシアの現状を報告。

マレーシアではペンタトニックハーモニカを全キーで発売している（日本では民謡など数種のみ）。更には、吹き音と吸う音が同じ音程のハーモニカを披露されました。

これなら吸う音が苦しいと言い訳する人にも使えるじゃん！ 即、購入。

今、教育問題でインドの子供は3桁の掛け算を暗唱していると注目されていますが、ハーモニカでも同じことが起きつつあるのかとカルチャーショックを感じました。



マレーシア 張氏

③音楽専門知識の向上

甲賀先生の講義受講は今回が3回目。

初回の「アーティキュレーションとフレージング」から、今回は「デュナーミク（強弱法）・アコーギク（速度法・緩急法）・コロリート（音色法）」へと進む。

47歳からハーモニカをはじめた「井の中の蛙」は、知ったかぶりさえ出来ず、「フンフンなるほどそういうこと」と真面目に勉強しましたとき。それにしても、音楽知識の浅い私たちハーモニカ族に懇切丁寧に指導いただけるのはありがたい。

〜自分の考えを持って吹かないと 演奏とはいえない。〜

マルマル歳の手習いにお勧めします。

④見事な運営

600人超の3日間の研修となるといろいろな問題も発生するのではないかと思います。私の知る限りは今年もパーフェクトで頭がさがりました。

第10回記念演奏会を終えて

三重県ハーモニカ協会事務局 永野富康

三重から
活動の一端を
お伝えします。

興奮から間もなく1ヶ月、去る10月22日、我が三重県ハーモニカ協会の第10回記念定期演奏会を三重県文化会館中ホールで開催しました。

当協会では初めての千名規模のホールでしたが、開始間もなく予想外の満席となり、出演者も力が入った演奏で応えました。会員演奏の第1部は26組、第2部のゲスト演奏は中部ハーモニカ連盟のレインボウカルテット、東京からミネストローネ（トリオ）、最後に齋藤寿孝先生の豪華メンバーが素晴らしい演奏を聴かせて頂き、大いに会場を沸かせて頂きました。

曲目は、レインボウカルテット：ベサメムーチョ、おもちゃのシンフォニー、キャンプゲット、数え歌変奏曲等

ミネストローネ：小犬のワルツ、バルセンティノー、剣の舞、モーツァルト・トルコ行進曲、モンティ・チャルダッシュ等

齋藤寿孝先生：ロシア民謡メドレー（カリンカ、ボルガの舟歌、故郷への憧憬）、宮沢賢治の詩朗読と箱根の山に寄す等

三重県内ばかりでなく県外からの来場者からも寄せられた約250枚のアンケートには、殆どの方が「素晴らしかった。来年も楽しみにしている」との声があふれていました。

今回の広報は、チラシ、新聞3社、市広報のうえに、NHKテレビのお知らせテロップで5日ほど流して頂き、より確実なPRが出来、結果につながったと思います。

来年は一転して手作りコンサートに徹しようと考えています。充実したものに工夫が試される覚悟で。

23.11.15.記



古い教則本「ジャズミュージック」③

寺村安雄

D# & E
(Gminor)

I kiss Your Hand, Madame

奥様 お手をどうぞ

佐藤秀郎 編曲

2/4 Tango

5 6 7 1 2 | 3 . 5 3 | 3 . 5 6 7 2 7 | i — | i . 5 6 7 1 2 ||

3 . 5 3 | 3 . 5 6 7 6 5 | 3 — | 3 . 5 6 7 6 5 | 6 . 2 6 |

6 . 5 6 7 6 5 | 3 — | 3 . 5 6 7 1 2 | 3 . 5 3 |

3 . 5 i 6 5 3 | 2 — | 2 . | 2 3 2 | 5 — | 5 . | 2 3 2 |

5 — | 5 0 5 6 7 1 2 | 3 . 5 3 | 3 . 5 6 7 2 7 ||

i — | i 5 | 5 5 3 | 2 1 1 5 5 4 | 3 2 2 5 5 4 |

3 2 #1 2 5 . 3 | 2 1 1 5 5 3 | 2 1 1 5 5 4 | 3 2 2 5 5 4 |

3 2 #1 2 5 . 3 | 2 1 1 5 5 3 | 2 1 1 5 5 4 | 3 2 2 5 5 4 |

3 2 #1 2 5 . 3 | 2 1 1 5 5 3 | 2 1 1 5 5 4 | 3 2 2 5 5 4 |

Gminor

4 7 7 7 7 4 #3 4 | 5 — | 5 0 5 6 7 1 2 || i — | i 5 i 0 ||

Gm 併用の時は #6 は D# の 4 で出ますから D# と Gm を用いた方が和聲的によろしい。

佐藤秀廊著「JAZZ MUSIC」より、3回目の今号はコンチネンタル・タンゴ
「奥様お手をどうぞ」とラベルの「ボレロ」をご紹介します。

C

Bolero

ボレロ

Tempo di Bolero

佐藤 秀郎 編曲

3/4 *pp* $\begin{array}{|l} \text{1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \\ \text{5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \\ \text{5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \end{array} \right| \begin{array}{|l} \text{1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \\ \text{5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \\ \text{5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \end{array} \right|$

p $\begin{array}{|l} \text{i} \text{ 7} \text{ i} \text{ 2} \text{ i} \text{ 7} \text{ 6} \\ \text{i} \text{ i} \text{ 6} \text{ i} \text{ i} \text{ 7} \text{ i} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{6} \text{ 5} \text{ 3} \text{ 4} \text{ 5} \\ \text{5} \text{ 4} \text{ 3} \text{ 2} \text{ 3} \text{ 4} \text{ 5} \text{ 6} \text{ 5} \end{array} \right|$

$\begin{array}{|l} \text{5} \text{ 5} \text{ 6} \text{ 7} \text{ 6} \text{ 5} \text{ 4} \text{ 3} \text{ 2} \\ \text{3} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 3} \text{ 4} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{2} \text{ 5} \\ \text{5} \end{array} \right| \left| \begin{array}{|l} \text{5} \text{ 0} \end{array} \right|$

mf $\begin{array}{|l} \text{2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \\ \text{2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \\ \text{2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \end{array} \right| \begin{array}{|l} \text{2} \text{ 4} \text{ 6} \text{ 4} \text{ 5} \text{ 3} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 1} \\ \text{2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 3} \text{ 4} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{5} \text{ 5} \text{ 6} \text{ 7} \text{ 6} \text{ 5} \text{ 4} \text{ 3} \text{ 2} \\ \text{3} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 3} \text{ 4} \end{array} \right|$

$\begin{array}{|l} \text{2} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \\ \text{2} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 3} \text{ 4} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{5} \text{ 5} \text{ 6} \text{ 7} \text{ 6} \text{ 5} \text{ 4} \text{ 3} \text{ 2} \\ \text{3} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 3} \text{ 4} \end{array} \right|$

$\begin{array}{|l} \text{1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \\ \text{5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \\ \text{5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \text{ 5} \end{array} \right| \begin{array}{|l} \text{3} \text{ 3} \text{ 3} \text{ 3} \text{ 2} \text{ 2} \\ \text{1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{3} \text{ 3} \text{ 3} \text{ 4} \text{ 4} \text{ 4} \text{ 3} \text{ 3} \text{ 3} \text{ 3} \text{ 3} \text{ 3} \\ \text{1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \end{array} \right|$

(Violin) $\begin{array}{|l} \text{i} \text{ i} \text{ 7} \text{ i} \text{ 2} \text{ i} \text{ 7} \text{ 6} \\ \text{i} \text{ i} \text{ 6} \text{ i} \text{ i} \text{ 7} \text{ i} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{6} \text{ 5} \text{ 3} \text{ 4} \text{ 5} \\ \text{5} \text{ 4} \text{ 3} \text{ 2} \text{ 3} \text{ 4} \text{ 5} \text{ 6} \text{ 5} \end{array} \right| \left| \begin{array}{|l} \text{5} \text{ 5} \text{ 6} \text{ 7} \text{ 6} \text{ 5} \text{ 4} \text{ 3} \text{ 2} \end{array} \right|$

(Mandolin) $\begin{array}{|l} \text{3} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 3} \text{ 4} \\ \text{2} \text{ 5} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{5} \text{ 5} \text{ 0} \\ \text{2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \end{array} \right| \left| \begin{array}{|l} \text{2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \\ \text{2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \end{array} \right|$

$\begin{array}{|l} \text{4} \text{ 4} \text{ 4} \text{ 4} \text{ 6} \text{ i} \text{ 6} \text{ 7} \text{ 5} \\ \text{4} \text{ 4} \text{ 4} \text{ 4} \text{ 6} \text{ 7} \text{ 5} \text{ 6} \text{ 4} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{2} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 2} \\ \text{2} \text{ 4} \text{ 6} \text{ 4} \text{ 5} \text{ 3} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 1} \end{array} \right|$

$\begin{array}{|l} \text{2} \text{ 2} \text{ 2} \text{ 1} \text{ 2} \text{ 3} \text{ 4} \\ \text{5} \end{array} \left| \begin{array}{|l} \text{5} \text{ 4} \text{ 3} \text{ 2} \\ \text{1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 7} \text{ 7} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \text{ 1} \end{array} \right| \left| \begin{array}{|l} \text{i} \text{ 0} \text{ 0} \text{ 0} \\ \text{1} \end{array} \right| \parallel$

ハモ二館 夏季宿泊研修会 2011年8月28日(日)~29日(月)

毎年恒例の夏季宿泊研修会が、44名の参加のもと六甲保養所で行われました。事前に課題曲の4曲が提示され、それぞれが自宅練習、教室での練習を経て演奏し、小林先生・吹上先生のご指導をいただきました。↵



初日は、吹上先生から「ハーモニカの日本的奏法」と題してハーモニカの吹き方の基本の講義、小林先生から楽典の講義がありました。教材はこの日のために準備されたもので、日頃気になっていた内容がわかりやすく整理されていました。

午後は、F.I.H. JAPANのクロマチック/クラシック部門で3位に入賞した岸本彩さんの見事な演奏ではじま

りました。そのあと、課題曲「母さんの歌」、「みかんの花咲く丘」の公開レッスンと続き「めだかの学校」の練習の後、アンサンブルの個別発表表があり17時30分に一日目が終わりました。夜は多くの教室の生徒が一堂に会し、にぎやかな懇親会が始まりました。

時が進むにつれてハーモニカ談義だけではなく、小林先生の迫力のある声量とパフォーマンス、吹上先生のカラオケを心ゆくまで楽しませていただきました。その後は、それぞれの部屋でハーモニカ談義を中心に深夜まで話が弾みました。



2日目は、前日に引き続いて課題曲の「庭の千草」、「柔」の発表をしたあと、午後は、故小林忠夫先生の演奏録画を見せていただきました。「トルコ行進曲」「天国と地獄」の軽快なハーモニカさばきと迫力のある演奏に聞き入りました。初めて忠夫先生の演奏を聴く人がほとんどとても感激し一曲ごとに割れんばかりの拍手でした。このほかにも記録ビデオがあるそうですが次回の楽しみです。その後、全員が6グループ



に分かれ「青春時代」のアンサンブルを練習し演奏発表をしました。非常に短時間にもかかわらず、互選で決めたリーダーの指揮のもと演奏を終えることができました。全員の演奏と指導

が終わったのは17時でした。

締めくくりとして、小林先生のFm一本での「雪椿」、吹上先生のタンゴ「花嫁人形」、デュオでの「東京ブギウギ」のリズミカルな演奏を聴かせていただきました。

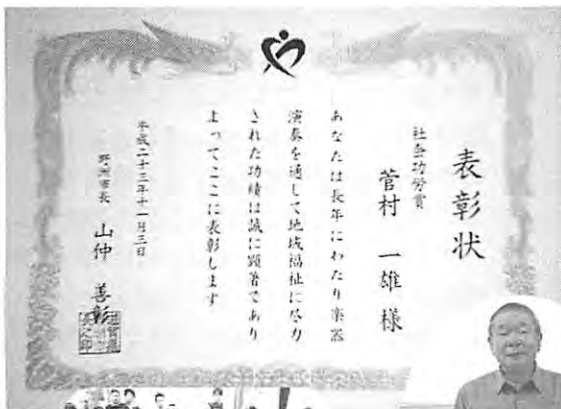
瞬く間に2日間の合宿が終わりました。今回の宿泊研修を通じてハーモニカを愛する多くの人たちとふれあい、素晴らしい演奏をともに聴きあって、ハーモニカ演奏の奥深さとその魅力を再認識しました。



ハーモニカ演奏を通して地域福祉に尽力

「社会功労賞」受賞

菅村一雄



私、11月3日に「社会功労賞」の表彰を野洲市長より受けました。16名の受賞者中、受賞内容が異色で、この分野の開拓を初めて行ったようです。

京都十字屋の音楽教室(小林忠夫先生)に通いはじめてから10数年経ち、ふり返れば150回以上の演奏回数を数えていました。まさか「功労賞」をいただけるとは夢にも思いませんでした。これもハーモニカにかかわる先輩や家族・周囲の人達のバックアップがあってこそその賜物と感謝しております。



♪ ハーモニカが上達するための大切なこと (46)

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田輝樹

今回はハーモニカを独奏や合奏する際等に留意すること等を思いつくままに述べてみますので何らかの御参考になれば大変嬉しい限りです。

なお、これは私が公民館等々のハーモニカ・サークルに教えに行き、発表会等に出演する時の留意点をまとめたものです。判りきった大変初歩的なことです。

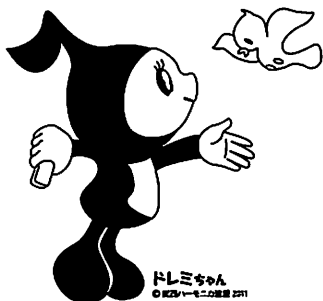
1) やさしい曲や、みんなのよく知っている曲は、特に気をつけて、楽譜を忠実に再現することです。

やさしい曲やみんながよく知っている曲は、気をつけないと楽譜が間違っていることがあるのです。たとえば“キラキラ星”（別名“お星さま”“ABCの歌”等々の別名もあります）ですが、2/4の楽譜や4/4の楽譜や伴奏譜が和音を簡単にしたもの等々、たくさんありますので、出来れば原曲をさがして、ハーモニカ向きに編曲すると良いと思います。

ともかく第一に原曲をさがすことが大変大切なことです。やさしい曲やみんなが知っている曲に限って、良くない楽譜がたくさん出版されています。とにかく売れさえすれば良いという出版社がたくさんあるのは大変残念なことです。大手の出版社の中にもありますので注意することです。

私事で恐縮ですが、私の出版物の“ハーモニカ教則本”や“鍵盤ハーモニカ教則本”や“アコーディオン教本”等々はそれぞれ数10年もかかって書いたものです。現場に実際に教えに行っ

たことや、今迄私が教わって来たことや、CD等々たくさんの生きた資料を使って苦勞をして書き上げたものです。出版社はドレミ楽譜出版社で、



出版してから長い年月が経っていますが、未だに絶版にならずに発売されております。有難たいことだと感謝している次第なのです。

2) 難しい旋律（メロディー）の時は、ゆっくりと何度も反復練習することです。

そして段々に元の速さに持っていくことです。私が南部信喜先生の自宅に住み込ませていただいて習っていた時ですが、10回で出来なければ100回、それでも出来なければ1,000回することを教わりました。

現在、私は怪異組曲より“怪奇行進曲”[Marche grotesque] op41, no9, Joseph Achnon 作曲を練習しておりますが、未だに仕上がっておりません。つくづく思うのは、出来ないことは練習が足りないからだとはつくづく考えるようになりました。そして、練習を毎日していると必ず目鼻が見えるようになって来るのです。

なお、私の体験から云いますと、楽曲でも練習曲でも各種の音階でも、やさしい曲と難しい曲の両方をすると良いと思います。

3) 楽譜を選ぶときは、原譜を見つけることです。

ハーモニカの楽譜（特に数字譜等）は特に吟味すること。1)でも少し述べましたが、まず原譜をどのようにするかということです。ハーモニカの楽譜（特に数字譜）は五線譜を直しているので、直す過程で間違っている場合が多々あります。明治、大正、昭和の初期頃の楽譜は半音の所を半音にしていなかった楽譜がたくさん見受けられました。注意しなくてはなりません。

なお、原曲のコード名を書いておくことも大切だと思います。コードは大変大切なもので、曲の表情を左右します。原曲を見つけたら、それをどのようにハーモニカ向きに編曲するかということも大変大切なことだと思われま

なお、編曲は基本的な勉強が大切です。各種の良い和声学や対位法の知識を身に付けなくてはなりません。また、西洋和声に対して日本的な和声は違いますし、また、ジャズの和声も普通の和声と違いますので留意することが大切です。

現在はそれぞれに各種の本がたくさん出版されておりますので、良い本を選ぶことも大切だと思います。私宅は書庫が完成して数万冊の本を持っておりますので、いつか機会があれば前記に関しまして、どのような種類の本があるのかを書いてみようと思っております。

4) 発表する曲目は出来れば1年位前に決めて、ゆっくりと練習をすることです。

候補曲をたくさん出して、だんだんしぼってゆくことです。楽曲はいろいろな分野に分かれていますので、どのような分野の曲にするかと

いうことも極めて大切だと思います。

大きく分けるとクラシック、ジャズ、ポピュラー、童謡、日本民謡、歌謡曲、フォーク、等々ありますのでどれにするかや、1曲演奏するのであれば、最低10曲以上候補曲を考えることが大切です。出来れば常日頃から演奏出来る曲を増やしておくことです。

私が以前、ナンブ・ハーモニカ・アンサンブルにおりました頃、もちろん暗譜ですが演奏する曲は会場に到着するまで知らされておりました。演奏会場に着いてから客席の客層を見て、子供が多い時や熟年者が多い時、若い方が多い時等々、それぞれ曲目をその場で決めたものです。勿論、暗譜ですから、中々大変でした。常日頃から暗譜の曲目の数を増やしておくことが大切だと思います。

以上。また、次回この続きを書かせていただきます。

和泉市制施行55周年記念
第55回和泉市民文化祭
文化功労賞 受賞
中谷 晃



私こと、11月3日文化の日に和泉シティプラザ 弥生の風ホールにて、和泉市長より、文化功労賞の表彰を受けました。

見事、受賞しました！

ハーモニカ **ドレミファ会**

代表 原田忠雄

今回、大阪府からの申請
依頼に基づき、日本国内の
最高権威を誇る「公益財団
法人日本生命財団」の地域
貢献活動顕彰の5グループ
にハーモニカ「ドレミファ
会」が選考され、7月21日、
ニッセイ財団生き生きシニア
活動助成を受けました。

今後もより一層積極的に
地域活動を通じて、地域社
会の建設に貢献したいと思います。



シニアのハーモニカサークル「ドレミファ会」のメンバー60人が、母文化会館視聴覚室で12日9時半〜13時、合同発表会を開く。00年に発足した同サークルは、堺市社会福祉協議会ボランティアグループ（53団体）やアクティブシニア協会に登録。高齢者施設や幼稚園、地域イベントなど訪問演奏に取り組んでおり、7月、ニッセイ財団生き生きシニア活動助成を受けた（府下5団体）ばかり。

「ボランティア訪問は年間40〜50回。ポケットに入れて持ち運べ、いつでもどこでも演奏できるハーモニカの特性を生かし、皆さんに喜んでもらえるようがんばっています」と、指導の原田忠雄さん（竹城百丁、大阪府老人大学南都講座（15期生）のハーモニカク

施設訪問は年50回

ハーモニカの「ドレミファ会」

ニッセイ財団の助成団体に

2011年11月10日
泉北コミュニティ

ラフから生まれた会だが、次々と仲間が増え、現在メンバーは約60人に、童謡、演歌、ポップス、

そして十八番の「六甲おろし」など幅広い曲を演奏。出演の舞台では、メロディに合わせて自然に歌を口ずさむ人が多く、ハーモニカの音色を中心に、会場になごやかな輪が生まれる。今回の発表会では「千曲川」「旅愁」歓迎の歌「赤とんぼ」ほか約60曲をアンサンブル、ソロで奏でる。当日は原田さんが指導する「城山台ハーモニカクラブ」「小阪フレンド」のメンバーも出演。問い合わせは原田さん080-1463-0681（大西）



ドレミちゃん
© 泉北ハーモニカ倶楽部 2011

母文化で12日
合同発表会

贈呈書

ハーモニカ「ドレミファ会」 殿

顕彰内容 活動顕彰
顕彰金額 金 5万円

頭書のとおり地域貢献活動を顕彰いたします
本顕彰を契機により一層積極的な地域活動を通じて 真に豊かな地域社会の建設に貢献されることを期待いたします

平成23年7月21日

公益財団法人 日本生命財団

理事長 脇 英太郎

第33回ニッセイ財団 贈呈式（於 大阪府公館）
平成23年7月21日





横井久子

ハーモニカ うまく吹きたし あせりたいたい
ハーモニカ 頑張らなくちゃ 自分らしく
ハーモニカ うまく吹ける 技はなに？
八十路でも ハーモニカの音色 若々しく
ハーモニカ 好きこそものゝ うまくない
ハーモニカ 難曲吹きたい ねがいだけ
ハーモニカ かるくて身がる いつも身に



ハーモニカ 上達祈る 初詣

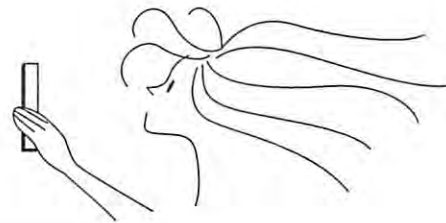
ハーモニカ 上達しない 親ゆずり

老人会 ハーモニカ吹いて アンコール

宴会は リードの響きで 幕が開き

爺ちゃんの 舞台録画も 形見分け

島本壽義



またまた音楽大出身のクロマチック奏者、山下伶

吉村則次

2011/6/26、武庫之荘のライブスポット・アローでの定例（年2回）の徳永教室発表会では、誰も知らなかった山下伶という若い女性が突然現われ、聴衆をびっくりさせた。発表会には初めての出演とのことで、クロマチック・ハーモニカを習い始めてから半年ということで、彼女の演奏を聞いて、みんなを「へえ」「うっそ」とうならせた。

始めてから半年であれだけできるはずはない、とみんな思った。私もそのうちの一人で、仮に、もしそれが本当なら、多分ハーモニカ以外にすでに何かの管楽器を専門にやっておられる方だと思った。

やがて、8月になって「9/4日曜日、クロマチック・ハーモニカ教室の開催案内を兼ね

た講師山下伶によるデモ演開催します」というカラーのチラシが、幅広く東京のラップ有限会社というところから配布された。桐朋学園芸術短期大学音楽科フルート専攻卒業とあり、続いて多くの多数の、ハーモニカ以外の、何々コンクール何々という経歴が載せられている。

ホームページは、

<http://ameblo.jp/reiyamashita/>

このホームページで、経歴や活動状況を知ることができるほか、見るだけでも楽しい写真も入っています。その後フルートとクロマチック・ハーモニカによる演奏の録音も載せられた。

復興ソング (大阪復興の歌) 楽譜を紹介します

終戦直後の流行

寺村安雄

上記小曲は子どもの頃、終戦直後、毎日のようにNHK (JOBK) ラジオから放送されていて、焼失した大阪の復興を応援する復興応援歌をよく聞いていました。このほど歌詞と楽譜が入手できましたので、この春の東北地方の震災に対しても、このような災害を乗り越えられるような応援歌が生まれればと思ひまして、「大阪復興の歌」を紹介します。

あの忌まわしい戦争中の空襲警報を発令するJOBK ラジオに怯え、体が硬直した記憶は忘れることはありません。

終戦後、その恐いラジオが一転して楽しい音楽や娯楽番組を放送する道具だとわかり、良く耳を澄まして聞いたものです。「リンゴの唄」の歌やこの「復興ソング」が毎夕に流れていたように思います。子ども心に街が明るくなり、復興していくのだと思ったものです。

あの荒涼とした殺風景な殺伐とした風景は二度と見ることはないだろうと思っていましたが、66年ぶりのこの春の東北地方の大震災にはまったく驚愕です。

戦災は爆弾や焼夷弾の火災による人災で、主に都会が被災しました。それで地方 (田舎) から食糧供給を受け飢えを凌ぎました。この春は津波で地方が水難による天災で消失しました。今度は都会が地方を応援する番です。

そのような思いから、東北地方にも応援歌ができれば、「大阪復興ソング」の楽譜を探していたところ、前連盟編集局長吉村則次氏が歌詞を発掘してくださいました。そして、堺市在住のハーモニカ愛好者であり、地歴学探求家藤原義次氏に図書館で楽譜を発掘していただきました。

服部良一作曲、霧島昇・松原操歌、コロンビア製作 SP レコード盤で昭和21年に発売されていました。このレコード盤の所在をご存じの方、ご一報いただければ幸いです。

北国の望郷の歌「北国の春」を歌っている千昌夫さんは、陸前高田の美しい松並木が奇跡的に一本のみ残ったことを題材にした新曲を、11月早々に発売されるとのことです。この新曲が東北に再び春が訪れるように流布されることを祈るばかりです。

参考記事 終戦前後の出来事

編集局

1943年 (昭和18年)

- 1月1日 東京日日新聞と大阪毎日新聞が題号を『毎日新聞』に統一。
- 1月7日 日本放送協会により「前線へ送る夕」第一回放送。
- 5月1日 木炭および薪が配給制に移行。
- 5月24日 中学生以上の学徒動員決定。
- 9月2日 東京・上野動物園で、空襲時に逃亡して危害が及ぶ事を予防するため、象を含む25頭の猛獣と毒蛇の顔に毒を混入させ殺害。
- 9月23日 日本で勤労挺身隊 (25歳未満女子) の動員開始。
- 10月30日 東京宝塚劇場にて月組公演が開催される。演目は歌劇「大空を継ぐもの」、舞踊劇「桃源の朝比奈」、歌劇「唯一の祖国」。
- 12月1日 学徒出陣第一陣 (陸軍)。新一円札発行、武内宿禰を肖像とする。
- 12月10日 文部省、学童の疎開を促進する。
- 12月15日 銅像等の非常回収開始。
- 12月24日 徴兵年齢を1歳引き下げ、満19歳からとする。

1944年 (昭和19年)

- 1月24日 スイカ・メロンなど不急作物の作付禁止
- 3月4日 宝塚歌劇団休演前最終公演 (ファンが殺し警官が整理)。
- 3月5日 決戦非常措置要綱により、待合茶屋・バー・料亭が閉鎖される。
- 3月13日 大阪大空襲 (大阪市内で1回目)。
- 3月31日 松竹少女歌劇団解散 (松竹芸能本部女子挺身隊結成)。
- 6月1日 大阪市に空襲。(2回目、7日3回目、15日4回目、26日5回目)
- 7月7日 サイパン島で日本軍が全滅。
- 7月10日 大阪市に空襲 (6回目、7月24日7回目8月14日8回目)。
- 8月10日 グアムで日本軍全滅。
- 10月10日 米国機動部隊、沖繩本島を空襲する。

11月1日 新聞朝刊2ページに削減される。

1945年 (昭和20年)

- 1月2日 米艦載機500機が台湾・沖縄を空襲。
- 4月7日 戦艦大和が沖縄へ向かう途中、坊ノ岬沖海戦で撃沈される。
- 4月30日 日本政府が官庁の休日全廃を決定。
- 6月21日 アメリカ軍が沖縄を占領。
- 7月16日 アメリカ、ニューメキシコ州アラモゴードの実験場で史上初の原子爆弾の爆発実験に成功 (トリニティ実験)。
- 7月26日 ポツダム宣言発表。連合国は日本に降伏を要求する。
- 7月28日 日本はポツダム宣言を黙殺する声明を出す。
- 8月6日 午前8時15分米軍が広島市へ原子爆弾投下。
- 8月9日 午前11時02分、米軍が長崎市へ原子爆弾投下。
- 8月10日 未明、御前会議で「国体の護持」を条件に日本のポツダム宣言の受諾を決定、連合国側へ打電。
- 8月14日 午後11時、ポツダム宣言受諾を連合国側に通知。午後11時20分、天皇が玉音放送を録音。
- 8月15日 日本時間正午に昭和天皇の肉声で読み上げられた終戦詔書がラジオで放送される (玉音放送)。
- 8月18日 満州国皇帝愛新覺羅溥儀退位。ソ連軍が千島列島で攻撃開始。
- 8月19日 大本營が戦闘中止を発令。昭和天皇が東久邇宮首相に燈火管制解除等を指示。
- 8月22日 天気予報 (ラジオ) 復活 (3年8カ月ぶり)。
- 8月23日 日本陸海軍の復員開始。音響管制解除・電報小包制限解除・娯楽興行再開許可。
- 8月30日 マッカーサーが沖繩本島より厚木飛行場に到着する。
- 9月1日 東京劇場興行再開。東亜交通公社が日本交通公社に改称。
- 9月3日 ソ連軍が日本の北方領土を占領。

復興ソング(大阪復興の歌)

服部良一

お さかふっこう う れしじやないか はなとさ く な ら

し んおおさか わ に っほんご くじゆのは なとさく どんな

も んや おお さか で なお し よ なお し

ぐ んとぐん とや れ ぐんーと や あ れ

復興ソング(大阪復興の歌)

服部良一 作曲

霧島 昇・松原 操 歌

大阪復興うれしじやないか
花と咲くなら 新大阪は
日本国中の 花と咲く

*どんなもんや 大阪

出直し 世直し

ぐんとぐんとやれ ぐんとやれ

大阪復興うれしじやないか
バラック建でも 心斎橋にや
赤いネオンの 灯がともる

*くりかえし

大阪復興うれしじやないか
ビルの窓 窓 あの御堂筋
若いソングも 洩れてくる

*くりかえし

大阪復興うれしじやないか
空も霞んだ 煙の都
並ぶ煙突 伊達じやない

*くりかえし

大阪復興うれしじやないか
みなと築港 見返り物資
波に平和の にじがたつ

*くりかえし

日本音楽著作権協会(出)許諾第 1115623-101号

- 9月 8日 GHQ:マッカーサー元帥が東京に進駐。
- 9月 9日 NHKが歌謡曲・軽音楽の放送を再開。
- 9月20日 文部省が教科書の軍国的表現に墨塗りを指示(終戦二件ワ教科用図書取扱方二開スル件)。
- 9月27日 昭和天皇がマッカーサー元帥を訪問。
- 10月15日 治安維持法が廃止される。
- 10月19日 駅名の表記が左書きに統一される。
- 10月29日 日本勧業銀行が第1回宝くじを発売する。
- 12月17日 日本でGHQの監督で衆議院議員選挙法が改正される。婦人参政権が認められる。
- 12月31日 日本のNHKラジオで「紅白音楽試合」(後の「NHK紅白歌合戦」の前身)放送。
- 1946年(昭和21年)
- 1月 1日 詔書(いわゆる天皇の人間宣言):濁点・句読点が付された初めての詔書。
- 1月10日 国際連合総会第1回開催(-12月14日)。
- 1月13日 たばこ「ピース」発売。
- 1月19日 NHK「のど自慢素人音楽会」(後のNHKのど自慢)放送開始。
- 1月23日 神社本庁設立。
- 2月20日 ソ連が千島列島・樺太の領有を布告。
- 3月 6日 政府が憲法改正草案要綱を発表(主権在民・天皇象徴・戦争放棄)、日刊スポーツ創刊(初のスポーツ紙)。
- 4月10日 第22回衆議院議員総選挙:婦人議員39名当選。
- 4月17日 政府がひらがなで口語体の憲法改正草案成文を発表。
- 4月18日 国際連盟が解散を決議。
- 4月22日 「サゲエさん」連載開始(夕刊フクニチ)。
- 4月27日 初の婦人警官62名が勤務開始。
- 5月 1日 メーカー復活(第17回、11年ぶり)、広島・長崎に白血病患者が出始める。
- 5月23日 映画「私たちの青春」(主演野道子)封切、最初の接吻映画(GHQの指示)として話題になる。
- 5月31日 天皇がマッカーサー元帥を訪問。
- 6月 5日 日本ローマ字会・カナモジカイがローマ字・カタカナの普及と漢字全廃推進を表明。
- 7月 2日 極東委員会が新日本国憲法の基本原則を採択。
- 7月 5日 文部省が公民館設置を市町村に通告。
- 7月23日 日本新聞協会設立。
- 7月26日 日本プロ野球の大阪タイガース対パシフィック戦が試合時間55分で最短記録。
- 8月15日 全国中等学校野球大会再開(西宮球場)。
- 9月26日 GHQ:ソ連領の日本人送還を発表。
- 10月 1日 歌謡曲 復興ソング「大阪復興の歌」服部良一作曲、霧島昇・松原操歌。
- 10月20日 文部省が国民学校用国史教科書「くにのあゆみ」を発売(一部墨塗り)。
- 11月 3日 日本国憲法公布、「日本国憲法公布記念都民大会」開催。昭和天皇も臨席。
- 11月 5日 文部省が当用漢字を発表。
- 11月12日 特飲街と赤線区域を指定、闇屋で現代かなづかいを決定。
- 11月16日 内閣が当用漢字・現代かなづかいを告示。
- 11月20日 日本商工会議所設立。
- 12月 3日 NHK「話の泉」放送開始。
- 12月21日 南海地震が和歌山県潮岬沖で発生(死者1443名)。
- 12月30日 文部省が六三三四教育制度を発表。



クロマチック・ハーモニカの修理を教える本はあるのでしょうか。

吉村則次

クロマチック・ハーモニカの愛好家は、自分のハーモニカをよりよくするために、そのメンテナンスと修理の方法を知りたがっております。

日本には、クロマチック・ハーモニカの修理に関する総合的な解説書は、あるのでしょうか。そういうものは、本来は、メーカーが出すべきものかとは思いますが、メーカー（やその販売代理店）は、自分が製作したものを初めから故障するものであるということを認めたくない訳で、したがってメンテナンスの本を出したりしていません。

私は、自分でクロマチック・ハーモニカを吹きますし、生徒も多く持っていますので、当然修理の必要も多く生じます。今まで、修理に関する単発の短い記事を読んだり、たまたま修理の講習会があるとそれに出たりして（多くは海外のハーモニカ大会の中の研修会）、自分で研究したりして、修理の技術を習得して、部品さえあれば修理ができるようになっていきます。

アメリカのホーナー（ホーナーの直接の支店ではなく、現地の独立した会社と思われる）は、次のアドレスのホームページで修理に関する有用な記事を流しています。参考になります。

<http://www.hohnerusa.com/>

私は、少しでもクロマチック愛好者のお役に立ちたいと思い、次の小冊子を作っております。実費プラス郵送費でお分けしますので、興味のあるかたはご連絡ください。

電話・FAX 072-251-9398

○クロマチックの基本

（初めての方への演奏方法、楽譜等の解説）

A4判 23p 400円

○通常のメンテナンス

演奏者が常にしなければならないこと

5p 100円

○リードの調整方法

より良く鳴るようにするための調整と

チューニング 16p 400円

○リードの取替え方法

折れたリードの取替え方法 16p 400円

○バルブもリードと同様な注意を 9p 200円

○演奏に大きな影響を与えるバルブをどうするか

9p 200円

○スライド・レバーをスムーズに動かせるようにするには

13p 300円

マウスピースの手入れと調整を含む

○やっかいな木製ボディのハーモニカの修理

1p 50円

ドイツのファゴット奏者がクロマチック

ちょっと
いい話

吉村則次

前号p25でも少し紹介しましたが、ドイツ、ケルン放送楽団の首席ファゴット奏者、京都出身の水間博明氏が、現在もクロマチックを吹いておられることが分かった。

次のホームページを開くと、マラゲーニア、見上げてごらん夜の星を、時の流れに身をまかせ、等のクロマチックの演奏12曲を聴く

ことができる。

<http://www.youtube.com/user/largooo>

同氏は、2011年にケルン木管トリオの一員として来日し、日本各地で演奏されました。2011年8月4日には大阪倶楽部で演奏されたことは、前号p25に記載のとおり。

調性(キー)には色がある?

吉村則次

2011年9月18日のABCテレビの「題名のない音楽会」では、ゲストに、クロマチック・ハーモニカのための作品もある吉松隆氏を迎えて、キーについて話し合われていた。

これは、私がいつも疑問に持っているテーマである「作曲者が、ある曲を作曲しようとするときに、そのキーを何にするかの決め手は何なのか」というものに回答が出るものと思って興味を持って見た。

作曲家にとって、まずキーには色がある、ということである。この点は、私には全く理解できないことである。彼らにはCメジャー、C#メジャー、Eマイナー、Bbメジャー etc. 24のキーそれぞれに色を感じるということである。メジャーとマイナーの雰囲気の違いのみは私には分かるが。

次に、演奏させる楽器の種類によることである。すなわちバイオリン、チェロ等の弦楽器の開放弦は、G,D,A,Eであるので、これらのキーの音を主体にするキーの音楽は、響きがいい（開放弦は5度差（=振動数がそれぞれ1.5倍）なので協調する、倍音が発生する）ので、そうすることである。すなわちG,D,A,E等のシャープ系の音楽である。この点は理解ができる。管楽器は、Bb, Eb, F等が多いので、管楽器を主とする音楽は、フラット系にする、とのことであった。現実にジャズの音楽には、フラット系の音楽が多い。

クロマチック・ハーモニカは、CとC#の、二つのキーが一つになった楽器で、他のハーモニカと同様ドミソが吹く、レファラシが吸う、というようになっているので、C以外のキーになると、「ドミソが吹く」とはならず、レバーを押すという作業も加わるので、演奏しやすいキーと、演奏しにくいキーがあり、演奏しようとする音楽のキーが何であるかは、非常に重要な要素である。

私は、クラシックの作品においては、作曲者がなんらかの意図をもって、そのキーに決めた

のだから、演奏者はそれを尊重し、それに敬意を払い、もとのキーのとおり演奏すべきであって、キーは簡単に変えてはならない、と思っている。キーを変えて、その変えた分（高さ）を相殺するキーの楽器を使って、最終的に出て来る音が元のキーと同じであればなんら問題はない。

複音ハーモニカの楽譜は、ほとんどC調の楽譜（移動ド方式の数字譜）になっているが、元の曲のキーのハーモニカを持って来て演奏すれば、出てくる音は元の音と同じになるので問題がない。複音の場合は、伴奏のないソロが多いので、たとえキーを変えても、伴奏者に迷惑をかけることもないし、聞いているかたも別に気にならない。

クラシックの作品ではない軽音楽、歌謡曲、演歌等は、多分演奏者を誰にするか（その演奏者の楽器はどれだけの音域を出せるか、どんなキーを不得手にしているか、その歌手の得意とする音域はどこからどこまでか等）を念頭に置いて、作曲家はその演奏者、歌手の得意なキーで作曲するものと思う。

現実には、一般の音楽は、同じ曲であってもいろいろなキーの楽譜が市中に出回っており、演奏も、なんのキーで演奏しても問題はないものと思う。

音や文字に色を感じることは「共感覚」というものだそうで、2011年11月3日のNHKテレビ「爆問学問」では、200人に一人の割合で「共感覚」を持っている人がいるそうで、そうすると当連盟にはそういうかたが1.5人おられるということになる。私は199人の一人である。

音や文字が色に感じられるということは、暗譜や記憶の助けになるということなので、いいように思うが、絶対音感（どんな音でも、音の名前=CDEFGAB・・・を当てることが出来る）が、大人になってからでは習得できないもので、「共感覚」（音と色の関係）も同じようなものと思われるので、今からではどうしようもない。

会員異動のお知らせ('12/1月号)

2011/11/21 現在

個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にできることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。

会報第189号(2011年10月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

新入会

	氏名	〒	住所	電話番号	受付日	
1	新田 真理	657-0054	神戸市灘区稗原町	4-2-8	078-801-2435	11/08/22
2	川原 沢子	662-0014	西宮市甲陽園日之出町	6-49	0798-71-1909	11/08/26
3	羽田 勝彦	560-0864	豊中市夕日丘	1-10-1	06-6849-8721	11/09/09
4	松下 節子	564-0012	吹田市南正雀	1-25-19	06-6382-3386	11/09/09
5	橋本 哲男	657-0041	神戸市灘区琵琶町	1-5-19	078-821-0128	11/09/19
6	津守 敬子	536-0008	大阪市城東区関目	2-8-4-705	06-6753-9867	11/10/09
7	和田 惟男	630-8114	奈良市芝辻町	3丁目9番3-306	0742-35-0017	11/10/09
8	小川 量平	611-0044	宇治市伊勢田町名木	1-55-1	0774-44-0853	11/10/09
9	原山 晴子	594-1151	大阪府和泉市唐国町	4丁目7-11	0725-53-2755	11/10/24
10	富岡 清忠	619-0202	木津川市山城町平尾	中古川66	0774-86-3244	11/11/02
11	平石 照子	673-0402	兵庫県三木市加佐	174-3	0794-82-0701	11/11/21
12	松浦 實夫	675-0103	加古川市平岡町高畑	722-10	079-423-9747	11/11/21
13	井上 庸子	674-0071	明石市魚住町金ヶ崎	1223-25	078-934-7424	11/11/21
14	平瀬 光則	675-0014	加古川市野口町古大内	332-27	079-425-1466	11/11/21

退会

	氏名	理由	受付日
1	山田 将雄	逝去	11/10/03

'11 ハーモニカ祭り(10/8~10/9開催)以降の入会者は、'12年度会員とします。

現在の会員数は 300名です。

お願い；住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。

**次号
締切日**

次号 第191号(2012年4月号)の

原稿締切りは **2月18日(土)**、会報編集室必着でお願いいたします。

同封物締切りは3月10日(土) 発行は3月20日(火)予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第190号 (2012年1月号)

発行人 田中 祥雄

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル4FC H・U・N 企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード&メディア



ハモンド梅田センター

ミュージック・カルチャー教室

木製ハーモニカの心地よい音色を奏でる“新素材”樹脂ボディ

SUZUKI

樹脂と木製の
ハイブリッド複音ハーモニカ。
スズキ高級ハミング
SU-21W



税込価格各 ¥7,875(本体各 ¥7,500)

調子: 24 調子・Hi D・Hi Dm・Hi D#・
Hi D#m・ナチュラルマイナー(各調子)

吹奏感を引き出す新設計カバー

表現力豊かなリードプレート

<ド>の位置がわかるポジションマーク

◇ハーモニカ教室のご案内◇ ~ 貴方だけの演奏、お手伝いします ~

初心者～ベテランの方までOK! 来年、グループレッスン開講予定です♪
ハーモニカ以外にも、ピアノ・三味線・大正琴・短箏など、レッスン多数♪

♪ 復音ハーモニカ

月・水・土 1回30分(個人)

月3～4回(年間42回)

【受講料】

月謝 6,300～8,400円/月

【講師】

入江章次 大石喜一郎 岡谷秀喜

♪ クロマチックハーモニカ

火・木 1回30分(個人)

月3～4回(年間42回)

【受講料】

月謝 7,350～9,450円/月

【講師】

辻晋哉

♪ 10Hハーモニカ

水 1回30分(個人)

月3～4回(年間42回)

【受講料】

月謝 7,350～9,450円/月

【講師】

仲村美智夫

(全講座対象) ※別途、教室管理費(1,365円/月)を頂きます。

ハモンド梅田センター

ミュージック・カルチャー教室

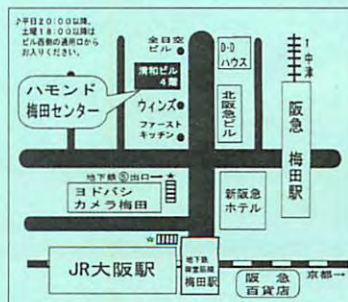
営業時間 / 10:00～20:30 (土曜日は19:30まで / 日曜定休)

TEL / 06-6359-2638

まずは、お電話ください

大阪市北区芝田 2-6-30 梅田清和ビル 4階

<http://www.suzuki-music.co.jp/hammond/umeda/index.html>





▲写真提供は会員の吉村則次さん



お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp